Grass Valley

MYNC
MEDIA AT HAND

Mync 11 Topic Library

www.myncworld.com

F2542310120
October 2023
Version 11.00

ご注意

- 本製品の一部または全部を無断で複製することを禁止します。
- 本製品の内容や仕様は将来予告無しに変更することがあります。
- 本製品は内容について万全を期して作成しましたが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどお気付きの点がございましたら、当社までご連絡ください。
- 運用した結果については、前項にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。
- ご使用上の過失の有無を問わず、本製品の運用において発生した逸失利益を含む特別、付随的、または派生的損害に対するいかなる請求があったとしても、当社はその責任を負わないものとします。
- 本製品付属のソフトウェア、ハードウェア、マニュアル、その他添付物を含めたすべての関連製品に関して、解析、リバースエンジニアリング、デコンパイル、ディスアッセンブリを禁じます。
- Grass Valley、グラスバレー、EDIUS、EDIUS MYNC、エディウスおよびそのロゴは、グラスバレー株式会社の登録商標です。
- Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- Intel、インテル、Intel Xeon、Intel Core は、アメリカ合衆国およびその他の国におけるインテル コーポレーションまたはその子会社の商標または登録商標です。
- Final Cut Pro、Macintosh、ProRes は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。
- © 2023 Dolby Laboratories. All rights reserved. Dolby and the double-D symbol are registered trademarks of Dolby Laboratories. All other trademarks remain the property of their respective owners.
- HDV はソニー株式会社と株式会社 JVC ケンウッドの商標です。
- XDCAM、XDCAM EX、XAVC、XAVC S、SxS はソニー株式会社の商標です。
- P2、AVCCAM、AVC-Intra、AVC-Ultra は、パナソニック株式会社の商標です。
- AVCHD はパナソニック株式会社とソニー株式会社の商標です。
- EOS はキヤノン株式会社の商標です。
- RED の商標、サービスマーク、商品名のロゴ、製品名は、米国およびその他の国にある Red.com, Inc. の商標または登録商標です。
- Avid、Avid DNxHD、Avid DNxHR は、米国における Avid Technology, Inc. またはその子会社の商標または登録商標です。
- AMD は、Advanced Micro Devices, Inc. の商標です。
- GoPro は、GoPro, Inc. の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- その他の商品名やそれに類するものは各社の商標または登録商標です。

表記について

- 本書での説明と実際の運用方法とで相違点がある場合には、実際の運用方法を優先するものとします。
- 本書で使用している画像およびイラストは開発中のものであり、実際の製品とは異なる場合があります。
- 本書はパソコンの基本的な操作を行うことができる方を対象に書かれています。特に記載の無い操作については、一般的なパソコンの操作と同様に行ってください。
- 本書では、EDIUS Broadcast、EDIUS Workgroup、EDIUS Pro や EDIUS シリーズを「EDIUS」と表記します。
- 本書では、Microsoft® Windows® operating system を、次のように表記しています。
  - Microsoft® Windows® 10 operating system は、Windows 10
  - Microsoft® Windows® 11 operating system は、Windows 11
- 本書内のマークと意味は、次のとおりです。

マーク	意味
	操作するうえでポイントとなることについて説明しています。
その他の方法	手順の流れとは違う、他の方法で同じ操作を行う方法を説明しています。
ご注意	操作するうえで注意しなければならないことや、制限されることなどを説明しています。

⚠ 警告

健康上の注意

ごくまれに、コンピューターのモニターに表示される強い光や刺激や点滅によって、一時的にてんかん・意識の喪失などが引き起こされる場合があります。こうした経験をこれまでにされたことがない方でも、それが起こる体質をもっていることも考えられます。こうした経験をお持ちの方や、経験をお持ちの方の血縁にあたられる方は、本製品を使用される前に必ず医師と相談してください。

著作権について

テレビ放送やビデオなど、他人の作成した映像／音声をキャプチャしたデータは、動画、静止画にかかわらず個人として楽しむ以外は、著作権法上、権利者に無断では使用できません。また、個人として楽しむ目的であっても複製が制限されている場合があります。キャプチャしたデータのご利用に対する責任は一切負いかねますのでご注意ください。

もくじ

ご注意 2
表記について 3
警告 3
健康上の注意 3
著作権について 3

1章　Myncについて

概要 8
Mync について 8
Mync のしくみ 9
対応フォーマット 9
対応ファイル 11
動作環境 / 仕様 12
ライセンス 12
動作環境 12
OS 12
CPU 12
メモリ 12
その他の仕様 12
グラフィックス 12
ストレージ 12
光学ドライブ 12
サウンド 12
ディスプレイ 12
インターネット環境 12
Mync 製品別機能一覧表 14

2章　インストール

インストール / アクティベーション 17
インストール前の準備 17
eID の作成 17
Mync のインストール 18
Mync のアクティベーション 19
アンインストール 21
eID Web 22
［ログイン］ 22
［お知らせ］ 22
［ライセンス一覧］ 22
［EDIUS］ 23
［マイアカウント］ 23
［ログアウト］ 23

3章　起動

起動 25
起動方法 25
終了方法 25
画面構成 26

メインダイアログ……26
メニューバー……27
ツールバー……27
切り替えタブ……28
サイドバー……28
サムネイルペイン……29
プレビューペイン……30
プロパティペイン……30
［設定］ダイアログ……31

4章　素材の取り込み

素材の取り込み / 登録……34
素材の取り込み……34
［取り込み後ライブラリに登録］ペイン……35
素材をライブラリに登録……36
［ライブラリに登録］ペイン……37
よく使う取り込み先を登録……37

5章　アセットの操作

プレビューペインの操作……40
アセットの再生……42
In 点、Out 点の設定……43
マーカーの設定……44
マーカーの追加……44
範囲付きマーカーの設定……44
マーカーの削除……45
マーカーの色の変更……45
マーカーへのコメントの追加……46
アセットの表示色の変更……48

6章　アセットの整理 / 管理

アセットの検索……50
絞り込み検索……50
アセットの絞り込み検索……50
クリップの絞り込み検索……51
プロジェクトの検索……51
アセットの整理（カタログ / スマートカタログ）……53
アセットのグループ分け（カタログ）……53
カタログの作成……53
カタログにアセットを登録……54
検索条件にあうアセットをグループ化（スマートカタログ）……54
スマートカタログの作成……54
アセットの活用……56
静止画の書き出し……56
ファイルの変換……56
［ファイル変換］ダイアログ……57
変換プリセットの登録……57

7 章　GV Job Monitor

GV Job Monitor 60
［ジョブモニター］タブの表示 60

8 章　オンライン共有

アセットをオンラインで共有 62
アカウントの登録 62
ファイルをアップロード 62
YouTube にファイルをアップロード 62

9 章　EDIUS との連携

Mync から EDIUS を利用 64
アセットをビンに登録 64
EDIUS のプロジェクトの作成 64
EDIUS のプロジェクトを開く 65
EDIUS で［Mync］ウィンドウからアセットを利用 66
Mync のアセットをビンに登録 66
Mync のアセットを直接タイムラインに配置 66

10 章　付録

Mync のキーボードショートカット 69
Chorus Hub との連携 71
概要 71
Chorus Hub でできること 71
コンテンツシェアリング 71
外部レンダリング 71

1 章
Mync について

この章では、Mync の概要や対応フォーマット、動作環境などについて説明しています。

概要

Mync（ミンク）は、写真や動画などのメディアファイルを快適に扱うことができるソフトウェアです。

Mync について

Mync は、さまざまなフォーマットの素材をアセットとしてライブラリに登録し、プレビューしたり、カテゴリーごとにグルーピングしたりできる素材管理ツールです。
ライブラリで管理しているアセットを動画共有サイトなどにアップロードしたりすることもできます。
Mync の主な特徴は、次のとおりです。

- 多彩な表示形式（[サムネイル]、[詳細]）
- 動画素材の再生（フルスクリーンプレビューにも対応）
- デバイス（スマートフォンや USB メモリー、カメラで使用している SD メモリーカードなど）に保存されている素材の自動認識
- 日付や撮影機器など、メタデータの自動追加
- YouTube、FTP サーバー、および Amazon S3*1 へのアップロード
- カタログ / スマートカタログによる素材のグルーピング
- 対応言語 : 日本語、英語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、スペイン語、中国語（繁体字 · 簡体字）

*1　Amazon S3 のサービスを使用するには、オプションライセンスが必要です。

- Mync の最新情報は、ホームページ「MYNCWORLD.COM」にて公開しています。
  Mync のオンラインマニュアル、FAQ などを公開していますので、MYNCWORLD.COM にぜひアクセスしてください。
  https://www.myncworld.com/
- Mync 11 の機能について、詳しくは “Mync 製品別機能一覧表” を参照してください。
  “Mync 製品別機能一覧表”（▶ 14 ページ）

■ EDIUS との連携

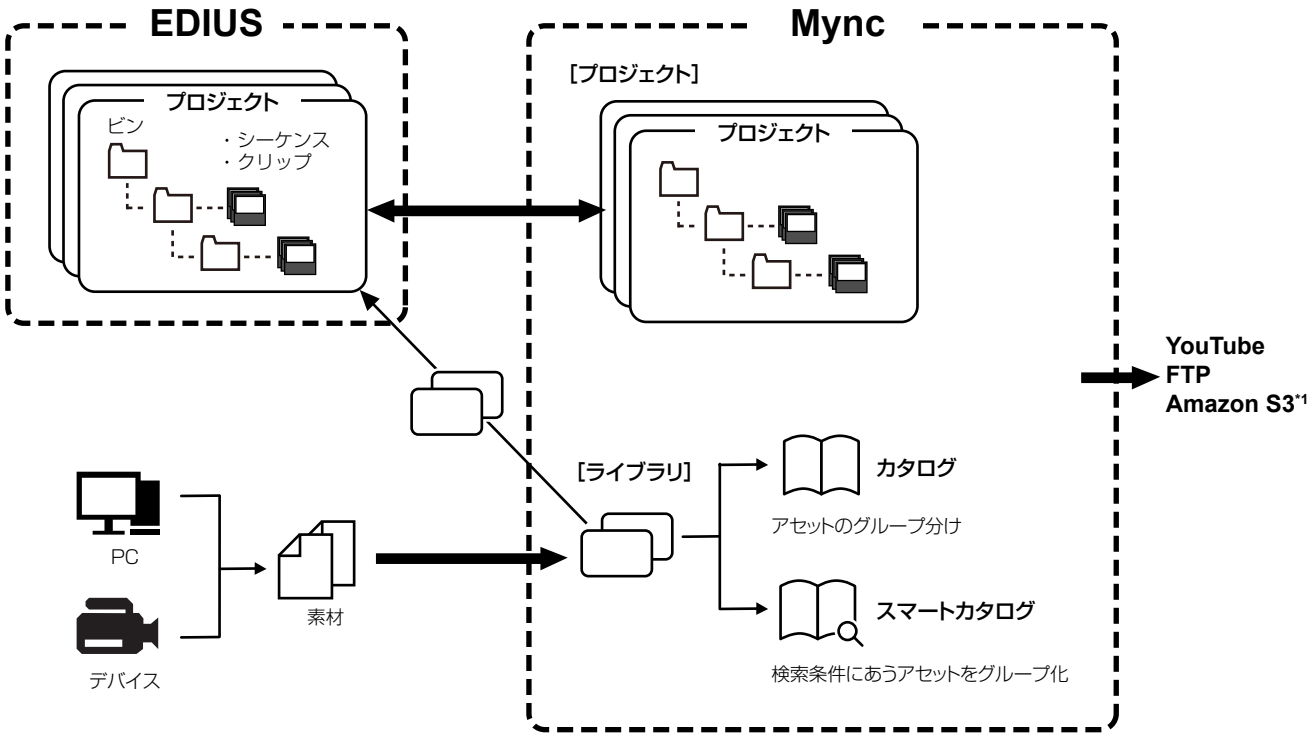
EDIUS に付属の Mync をご使用の場合は、EDIUS と連携することで編集作業を効率化できます。
EDIUS の［Mync］ウィンドウには、Mync の［管理］タブの内容がそのまま表示されます。［Mync］ウィンドウでは、アセットやカタログ / スマートカタログを Mync で利用しているときと同じように確認でき、アセットをビンに登録したり、ドラッグ&ドロップで直接タイムラインに配置したりできます。
また、Mync でアセットに対して設定した In 点、Out 点およびマーカーは、EDIUS でもそのまま活用できます。Mync からの操作で、アセットのファイルフォーマットに合わせた EDIUS のプロジェクトを開始することもできます。Mync であらかじめ素材の選定や編集の準備を済ませておくことで、すぐに EDIUS の編集作業が開始できます。
このほか、Mync では、EDIUS のプロジェクトを管理、表示することもできます。Mync のオンライン共有機能を使用して、EDIUS のクリップを YouTube などに簡単にアップロードすることも可能です。
Mync と EDIUS は常に同期しているため、互いの更新内容がリアルタイムに反映されます。Mync と EDIUS の連携で、素材の管理と編集をシームレスにつなげることができます。

- EDIUS をインストールすると、自動的に Mync がインストールされます。
- デスクトップなどから Mync のみを起動させることも可能です。

ご注意

- EDIUS との連携は、EDIUS に付属の Mync をご使用の場合のみ対応しています。

Mync のしくみ



*1　Amazon S3 のサービスを使用するには、オプションライセンスが必要です。

ご注意

- 取り込んだ素材は、アセットとして Mync のライブラリに追加されます。取り込んだり登録したりした素材の、保存場所や名前などを変更すると、Mync のアセットとリンクが切れ、オフラインとなります。
- EDIUS との連携は、EDIUS に付属の Mync をご使用の場合のみ対応しています。

対応フォーマット

Mync が対応しているファイル形式について説明します。

- 記載されたすべてのフォーマットへの対応を保証するものではありません。

■ 動画

フォーマット	拡張子
3GPP	*.3gp、*.3g2、*.amc
AVCHD	*.m2ts、*.mts
AVI*1	*.avi
Blackmagic RAW	*.braw
Cinema RAW	*.xml
Cinema RAW Light	*.crm
DIF stream	*.dif、*.dv
DNxHD/DNxHR	*.mov
Flash Video	*.f4v
H.265/HEVC	*.mov、*.mp4
JPEG2000	*.mov
MPEG HDD MOVIE	*.mod、*.tod
MPEG Program Stream*2	*.mpg、*.mpeg、*.m2p、*.mp2、*.vob、*.vro
MPEG Transport Stream	*.m2t
MPEG Video Stream	*.mpv、*.m2v
MP4	*.mp4、*.m4v

フォーマット	拡張子
MXF*1	*.mxf
Nikon N-RAW	*.nev
P2 (DV、DVCPRO、DVCPRO50、DVCPRO HD、AVC-Intra、AVC-LongG、AVC-Intra 4K/2K)	*.xml、*.mxf
PNG	*.mov
ProRes RAW	*.mov
QT Animation	*.mov
QuickTime Movie*1	*.mov
RED	*.R3D
SONY HVR-DR60/HVR-MRC1 Meta File	*.idx
Sony RAW	*.xml、*.mxf
Sony X-OCN	*.xml、*.mxf
TIFF	*.mov
Transport Stream (MPEG-2、H.264)	*.ts
Windows Media*1	*.wmv、*.asf
XAVC (XAVC Intra/XAVC Long GOP)	*.xml、*.mxf
XAVC S	*.xml、*.mp4
XDCAM (MPEG HD422、MPEG HD、MPEG IMX、DVCAM)	*.xml、*.mxf
XDCAM EX	*.mp4、*.avi、*.smi、*.xml
XF	*.cif、*.mxf
XF-AVC	*.mxf

*1 ビデオフォーマットによってはコーデックに対応していない場合があります。
*2 VOB ファイルが読み込めない場合は、ソースブラウザーを利用して読み込んでください。

■ 音声

フォーマット	拡張子
AAC	*.aac、*.m4a
AIFF*1	*.aiff、*.aif
ALAC	*.m4a
Dolby Digital (AC-3)	*.ac3
Dolby Digital Plus (E-AC-3) *2	*.ec3
Dolby Digital Professional (AC-3) *2	*.ac3
Flac	*.flac
MPEG Audio Layer-3*3	*.mp3
MPEG Audio Stream	*.mpa、*.m2a
Ogg Vorbis Files	*.ogg
Opus	*.opus
Wave	*.wav
Windows Media Audio	*.wma

*1 AIFF/AIFC ファイルは、PCM のみです。
*2 EDIUS Broadcast に付属の Mync をご使用の場合のみ対応しています。
*3 一部の VBR には対応していません。

■ 静止画

フォーマット	拡張子
Cinema DNG	*.dng
DPX (SMPTE 268M-2003)	*.dpx
Flash Pix	*.fpx
GIF (CompuServeGIF)	*.gif
HEIF	*.heif、*.heic
ICO	*.ico、*.icon
JPEG	*.jpg、*.jpeg
JPEG File Interchange Format	*.jfif
Maya IFF*1	*.iff

フォーマット	拡張子
Multi-PictureFormat	*.mpo
Photoshop	*.psd
PNG (Portable Network Graphics)	*.png
Quick Titler	*.etl、*.etl2
SGI	*.sgi、*.rgb
Targa	*.tga、*.targa、*.vda、*.icb、*.vst
TIFF	*.tif、*.tiff
Windows Bitmap	*.bmp、*.dib、*.rle
Windows Meta Files	*.wmf、*.emf
WMPhoto	*.wdp

*1　Z 深度には対応していません。

- Electronic Arts IFF ファイル（*.iff）は、Mync でサポートしていません。

■ キャプション

フォーマット	拡張子
Scenarist Closed Caption	*.scc
MacCaption	*.mcc

- ファイル変換のエンコードのフォーマットについては、EDIUS のマニュアルを参照してください。

対応ファイル

次の種類のファイルに対応しています。

- 動画
  タイトルクリップ、タイムラインシーケンスクリップ、シーケンスクリップ、キャプションクリップを含みます。
- 静止画
- オーディオ

動作環境 / 仕様

Mync をご使用になるには、次のライセンスおよび動作環境 / 仕様が必要です。

ライセンス

次のいずれかのライセンスが必要です。
- EDIUS Broadcast、EDIUS Workgroup、または EDIUS Pro のライセンス
  – あらかじめ EDIUS のシリアルナンバーを登録しておいてください。
- Mync のライセンス

動作環境

OS

- Windows 10 64-bit（Version 22H2 以降）
- Windows 11（最新バージョン）

CPU

- Intel 第 5 世代以降の CPU、または同等の AMD CPU

メモリ

- 8 GB 以上

その他の仕様

グラフィックス

- Direct3D 機能レベル 11_1 以降に対応した GPU を推奨

ストレージ

- EDIUS のインストールに 6 GB 以上の空き容量が必要
- 映像用に、SSD または SATA/7200 rpm 以上のドライブを推奨

光学ドライブ

- Blu-ray や DVD の素材データを登録するには、対応したドライブが必要

サウンド

- WDM に準拠したサウンドデバイスが必要

ディスプレイ

- HiDPI ディスプレイ対応

インターネット環境

- インストール、アップデート、ライセンス認証、サポートにインターネット環境が必要

- Mync は、ライセンス認証のため定期的なインターネットへの接続が必要です。

ご注意

- 記載された動作環境 / 仕様に適合するすべての環境での動作を保証するものではありません。
- 最新の動作環境 / 仕様については、当社ホームページをご確認ください。
  当社ホームページの URL は、次のとおりです。
  - https://www.grassvalley.jp/
  - https://www.ediusworld.com/
  - https://www.myncworld.com/

Mync 製品別機能一覧表

Mync 11 が対応している機能については、次の表をご確認ください。
• Mync Basic、Mync Standard は、以前のバージョンの Mync です。
✓ : 対応
— : 非対応

機能		Mync Basic	Mync Standard	Mync 11
対応フォーマット	一般的なフォーマット	✓	✓	✓
	プロ向けフォーマット	—	✓	✓
	RAW ファイル（動画）	—	✓	✓
	RAW ファイル（静止画）	—	✓	✓
	オーディオ	✓	✓	✓
	Quick Titlerで作成したファイル	—	—	✓[*1]
	4K 映像	✓	✓	✓
	8K 映像	—	—	✓
取り込み	ソースブラウザー	✓	✓	✓
	［カードコピー］（クローンコピー）	✓	✓	✓
	ベリファイコピー	✓	✓	—
	取り込み履歴	✓	✓	—
	GPX ファイル	✓	✓	—
再生	ドラフトプレビュー	✓	✓	✓
	周辺再生	✓	✓	✓
表示	［プレビューカラースペース］の切り替え	✓	✓	✓
	HDR（PQ/HLG）でのプレビュー	✓	✓	✓
	複数の静止画の同時プレビュー	✓	✓	—
	表示方法の切り替え	✓	✓	✓[*2]
	フルスクリーンプレビュー	✓	✓	✓
	［回転］	✓	✓	—
	［カラースペース］	✓	✓	—
	［タイムコード］	✓	✓	✓
	［ゼブラ］	✓	✓	✓
	［オーディオレベルメーター］	✓	✓	✓
	セカンドモニター	✓	✓	✓
	ファイル情報（メタデータ）	✓	✓	✓
操作	In 点、Out 点の追加	—	—	✓
	マーカーの追加	—	—	✓
	マーカーのコメント追加	—	—	✓
	範囲付きのマーカーの追加	—	—	✓
	アセットの表示色変更	—	—	✓
管理	カタログ	✓	✓	✓
	スマートカタログ	✓	✓	✓
	タグの追加	✓	✓	✓
	シーケンス化	✓	✓	—
	アセットの並べ替え	✓	✓	✓
	EDIUS のプロジェクトの管理	—	—	✓
検索	［オフラインクリップの検索］	✓	✓	—
	［重複クリップ検索］	✓	✓	—
	［取り込み履歴検索］	✓	✓	—
	絞り込み検索	✓	✓	✓
	キーワード検索	✓	✓	✓
オーディオ	オーディオセレクトモニター	✓	✓	✓

機能		Mync Basic	Mync Standard	Mync 11
［ストーリーボード］	［ストーリーボード］の最大数	3	制限なし	—
	ドラフトプレビュー	✓	✓	—
	トリミング	✓	✓	—
	アセットの並べ替え	✓	✓	—
	音量調整	✓	✓	—
	BGM の追加	✓	✓	—
	縦型プロジェクト設定	✓	✓	—
	［元に戻す］/［やり直し］	✓	✓	—
	XML ファイルに出力	—	✓	—
	ムービーの出力（MP4）	—	✓	—
	HDR ファイル出力（PQ/HLG）	—	✓	—
エクスポート	静止画に保存	✓	✓	✓
	［フォルダーへコピー］	✓	✓	✓
	XML ファイルに出力	✓	✓	—
エンコード	ファイル変換	—	—	✓
	Chorus Hub を利用した外部レンダリング	—	—	✓
アップロード	Vimeo	✓	✓	—
	YouTube	✓	✓	✓
	FTP	✓	✓	✓
	Facebook	—	—	—
	Amazon S3	オプション	オプション	オプション
連携	Chorus Hub 連携	—	—	✓
	EDIUS の［Mync］ウィンドウとの同期	—	—	✓
監視	GV Job Monitor	—	—	✓
その他	タッチ対応	✓	✓	—
	［取り込み履歴］	✓	✓	—
	［隠したクリップ］	✓	✓	—
	地図を表示	✓	✓	✓
	ショートカットキー	✓	✓	✓
	［エクスプローラーで開く］	✓	✓	✓
	［プログラムから開く］	✓	✓	—
	クイック・シンク・ビデオのサポート	✓	✓	✓
	［インフォメーションボード］	✓	✓	✓*3
	ユーザーインターフェースの色変更（［ライト］/［ダーク］/［グレー］）	✓	✓	✓

*1　サムネイルの表示に対応しています。再生はできません。
*2　［サムネイル］表示と［詳細］表示に対応しています。
*3　MYNCWORLD.COM のトップページが表示されます。

2 章
インストール

この章では、Mync のインストール / アンインストール、eID の登録などについて説明しています。

インストール / アクティベーション

ご注意

- EDIUS Broadcast、EDIUS Workgroup、または EDIUS Pro をご使用の場合は、EDIUS のインストール時に自動的に Mync がインストールされます。Mync 単体でのインストール / アクティベーションは、必要ありません。
- EDIUS や Mync などの当社製品を使用するには、製品をインストールする PC がインターネットに接続されている必要があります。インターネットに接続できない環境では使用できない場合がありますのでご注意ください。
- 使用する PC が製品の動作環境の条件を満たしていることをご確認ください。
  “動作環境 / 仕様”（▶ 12 ページ）
- ここでは Windows 10 でのインストール方法を説明しています。

インストール前の準備

EDIUS や Mync などの当社製品を起動するには、シリアルナンバーと eID の認証が必要です。インストール後、初回起動時にシリアルナンバーと eID の認証画面が表示され、正しく認証されるとソフトウェアが起動します。

ご注意

- インストールを始める前に、常駐ソフトウェアを含む他のすべてのアプリケーションソフトウェアを終了してください。
- Administrator 権限（PC の管理者など）を持つアカウントでインストール作業を行ってください。
- インストールされるアプリケーションおよびインストールに必要なセットアップファイルは、モデルにより異なる場合があります。
- アンチウイルスソフトウェア（セキュリティー対策ソフトウェア）をご使用の場合は、ソフトウェアの停止が必要な場合があります。

eID の作成

eID を作成します。

■ eID とは

eID は、所有している当社製品のライセンスをユーザーと結びつけるオンライン ID 機能です。シリアルナンバーの初回認証時に、シリアルナンバーと eID を紐づけることで、ライセンスのセキュリティーをより強固なものとし、ライセンスのユニーク性を確保します。
また、eID によってログインできるメンバーシップ Web サイト「eID Web」では、所有しているシリアルナンバー情報の閲覧や製品のダウンロードを行うことができます。
“eID Web”（▶ 22 ページ）

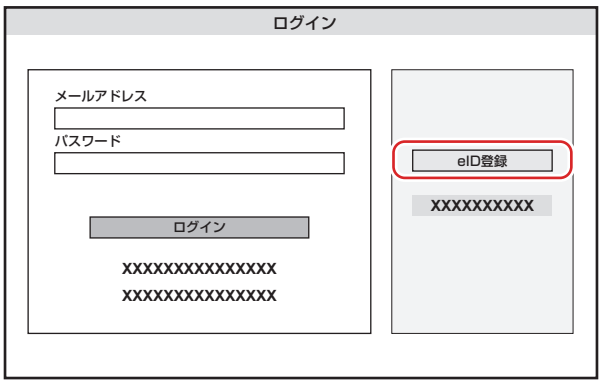
ご注意

- eID の利用は、本マニュアルおよび Web 上の注意事項を十分理解したうえで行ってください。

1)　eID Web の［ログイン］ページを表示する

- 次の URL にアクセスしてください。
  https://ediusid1.grassvalley.com/

2)　［eID 登録］をクリックする



- ［メールアドレスの入力］画面が表示されます。

3)　登録したいメールアドレスを入力する

- 必ずプライバシーポリシーをお読みいただき、［プライバシーポリシーを読み、その内容に同意します］にチェックを入れてください。

ご注意

- 登録するメールアドレスおよびパスワードは、必ず他の ID サービスと異なるものをご使用ください。複数のサービスで使用しているメールアドレスおよびパスワードは不正アクセスの危険性が高まります。
- 過去に登録されたことがあるメールアドレスは、使用できません。

4)　［送信］をクリックする

- 仮登録完了の画面が表示されますので、ウィンドウを閉じてください。登録したメールアドレスに本登録の手順を記載した仮登録完了メールが届きます。

ご注意

- 登録したメールアドレスおよびパスワードは重要な情報になりますので、絶対に他者に教えないでください。万が一メールアドレスおよびパスワードが流出した場合は、すぐに変更してください。本システムに関連しないメールアドレスおよびパスワードの流出に関しては、保障できません。
- 仮登録完了メールに記載されている有効期限内に本登録手続きを完了してください。有効期限内に完了できなかった場合、仮登録で登録した情報は削除されます。

5)　仮登録完了メールに記載されている本登録用 URL をクリックする

- ［本登録］画面が表示されます。

6)　［パスワード］や［生年月日］、［居住国 / 地域］などの登録内容を入力する

7)　［確認］をクリックする

- ［本登録確認］画面が表示されます。

8)　登録内容を確認し、［登録］をクリックする

- ［本登録完了］画面が表示されます。eID の登録が完了します。

Mync のインストール

Mync をインストールします。

- Mync のインストールは、単体製品の Mync をご使用の場合のみ必要です。

ご注意

- 以前のバージョンの Mync から Mync 11 にデータベースを移行できます。移行できるデータについては、“データベースの移行について”を参照してください。
  “データベースの移行について”（▶ 20 ページ）
- データベースは、以前のバージョンの Mync をアンインストールしていても移行できます。ただし、Mync 11 はストーリーボードに対応していませんので、ストーリーボードをご使用の場合は、以前のバージョンの Mync をアンインストールしないでください。
- 本製品をご使用いただくには、インストール時に表示される使用許諾契約に同意いただく必要があります。使用許諾契約に同意いただけない場合は［閉じる］をクリックしてインストールを中止してください。
- 使用許諾契約書は、内容をスクロールさせ、必ずすべての条項をお読みください。
- ［診断と使用状況のデータをグラスバレーに自動送信する］にチェックを入れると、インストールするソフトウェアの診断結果と使用状況のデータを当社に自動送信します。
  送信されたデータは、ソフトウェアの品質、信頼性、パフォーマンスを向上させるために使用されます。
- インストールが正常に完了しない場合は、お使いのアンチウイルスソフトウェア（セキュリティー対策ソフトウェア）のメーカーホームページや当社ホームページにて最新の情報をご確認ください。
  当社ホームページの URL は、次のとおりです。
  - https://www.grassvalley.jp/
  - https://www.ediusworld.com/
  - https://www.myncworld.com/

1)　Mync のセットアップファイル（exe 形式）をダブルクリックする

- PC に以前のバージョンの Mync がインストールされている場合は、以前のバージョンの Mync をアンインストールするかどうかを選択する項目が画面に表示されます。Mync 11 は、以前のバージョンが対応していた一部の機能が使用できません。詳しくは、画面のリンクをクリックしてご確認ください。
- 画面にしたがって、インストールを進めてください。

Mync のアクティベーション

Mync の初回起動時には、シリアルナンバーと eID の認証が必要です。シリアルナンバーまたは eID の認証を行わなかった場合、Mync は起動できません。

- Mync のアクティベーションは、単体製品の Mync をご使用の場合のみ必要です。

ご注意

- シリアルナンバーまたは eID の認証にはオンライン環境が必要です。

1)　デスクトップ上の Mync アイコンをダブルクリックする

- Mync 初回起動時のみ、シリアルナンバーの入力画面が表示されます。

その他の方法

- デスクトップに Mync のアイコンがない場合は、Windows のスタートメニューを表示し、[Grass Valley]→[Mync 11] をクリックします。

2)　シリアルナンバーを入力し、［登録］をクリックする

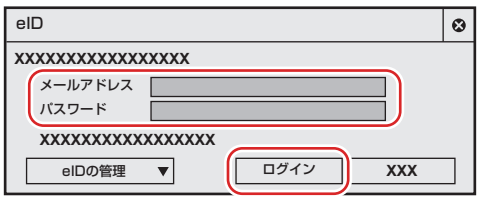
- シリアルナンバーが正しく認証されると、確認画面が表示されます。

- シリアルナンバーは、購入時に案内された番号をご使用ください。
- シリアルナンバーは、左の欄に 6 桁、右の欄に 16 桁の文字列を入力してください。
- シリアルナンバーは再発行できませんので、紛失されないように大切に保管してください。
- 次の操作でも、シリアルナンバーを登録できます。
  - Windows のスタートメニューを表示し、[Grass Valley]→[GV License Manager] をクリックして GV License Manager を起動し、［オンラインでの認証］をクリックします。

3)　確認画面で［OK］をクリックする

- eID の入力画面が表示されます。

4)　eID の登録内容を入力し、［ログイン］をクリックする



- eID が正しく認証されると、シリアルナンバーと eID が紐づき、Mync が起動します。
- 以前のバージョンの Mync をご使用いただいていた場合は、初回起動時に、Mync 11 へのデータベースの移行を促すメッセージが表示されます。詳しくは、“データベースの移行について” を参照してください。
  “データベースの移行について”（▶ 20 ページ）

- ［メールアドレス］と［パスワード］は、eID の登録内容を入力してください。
- eID については、“eID の作成” を参照してください。
  “eID の作成”（▶ 17 ページ）
- PC に登録している eID 対象製品すべてのシリアルナンバー情報が eID に紐づきます。

- eID を登録していない場合は、[eID の管理] をクリックして [eID をお持ちでない方] をクリックし、eID を登録してください。
- メールアドレスまたはパスワードを忘れた場合は、[eID の管理] をクリックして [メールアドレスをお忘れの方] / [パスワードをお忘れの方] をクリックし、画面にしたがって再設定してください。

■ データベースの移行について

Mync 11 の初回起動時に表示された画面にしたがって、以前のバージョンの Mync からのデータベースの移行を進めてください。

- 移行できるデータ
  - 各素材や、データに付加したメタデータ
  - カタログ、カタログ内のデータ
- 移行できないデータ
  - スマートカタログ
  - ストーリーボード
  - 取り込み履歴

ご注意

- データベースは、あとからでも移行できます。Mync 11 でメニューバーの[ヘルプ]をクリックし、[データベースの移行]をクリックします。
- Mync 11 に一度移行されたデータは、次回以降は移行の対象外となります。以前のバージョンの Mync は引き続きご使用いただけますが、移行したデータを以前のバージョンで変更しても、Mync 11 には反映されません。
- Mync 11 にデータを移行後、以前のバージョンの Mync に新しく追加された素材は、移行の対象となります。Mync 11 のメニューバーから、再度移行を実行してください。
- Mync 11 に移行されたアセットは、[ライブラリ] に登録されます。
- Mync 11 に移行されたカタログは、サイドバーの [ライブラリ] の下の階層に作成された [Old Mync] で確認できます。
- ストーリーボードは、素材や編集データを出力し、EDIUS に登録できます。以前のバージョンの Mync から FCP XML 形式で出力し、EDIUS にインポートしてください。ストーリーボードを EDIUS にインポートする方法については、以前のバージョンの Mync のマニュアルを参照してください。

アンインストール

ご注意

- アンインストールを始める前に、常駐ソフトウェアを含む他のすべてのアプリケーションソフトウェアを終了してください。
- Administrator 権限（PC の管理者など）を持つアカウントでアンインストール作業を行ってください。
- ここでは Windows 10 でのアンインストール方法を説明しています。
  ご使用の OS の種類やバージョンによって、操作が異なる場合があります。

1)　Windows のスタートメニューを表示し、［設定］をクリックする

2)　［アプリ］をクリックする

3)　［Mync 11］を選択し、［アンインストール］をクリックし、画面にしたがってアンインストールを行う

ご注意

- EDIUS に付属の Mync をご使用の場合、EDIUS をアンインストールすると、EDIUS に付属の Mync も同時にアンインストールされます。Mync は、単体でアンインストールすることもできます。
- EDIUS および Mync をアンインストールしても、ライセンスの認証は解除されません。必要に応じて、ライセンスの認証解除を行ってください。詳しくは、画面のリンクをクリックしてご確認ください。

eID Web

eID Web にログインすると、シリアルナンバーの確認や体験版の入手などさまざまなメンバーシップ機能が利用できます。

[ログイン]

1)　eID Web の [ログイン] ページを表示する

- 次の URL にアクセスしてください。
  https://ediusid1.grassvalley.com/

2)　[メールアドレス] と [パスワード] を入力し、[ログイン] をクリックする

- 正しくログインできると、[マイページトップ] が表示され、メンバーシップ Web サイトの各種機能が利用できます。
- 画面左側にあるサイドバーの項目を選択すると、各メニューを表示できます。
  “[お知らせ]”（▶ 22 ページ）
  “[ライセンス一覧]”（▶ 22 ページ）
  “[EDIUS]”（▶ 23 ページ）
  “[マイアカウント]”（▶ 23 ページ）

- [メールアドレス] と [パスワード] は、eID の登録内容を入力してください。
- メールアドレスまたはパスワードを忘れた場合は、[メールアドレスをお忘れの方はこちら] または [パスワードをお忘れの方はこちら] をクリックし、画面にしたがって再設定してください。

[お知らせ]

当社製品の最新情報が表示されます。

[ライセンス一覧]

[ライセンス一覧] では、eID に紐づけられている当社製品のシリアルナンバーの情報を確認できます。

[製品名 - バージョン]	製品名と、製品のバージョン情報が表示されます。
[シリアル番号]	シリアルナンバーが表示されます。
[アクティベーション日]	初めてアクティベーションを行った日が表示されます。
[期限]	使用期限が表示されます。
[ダウンロード]	アイコンをクリックすると、eID Web から入手した EDIUS の体験版をダウンロードできます。（2023 年 10 月時点）
[備考]	自由記入欄です。テキストを入力後、[保存] をクリックすると、入力内容が保存されます。

- eID に紐づく製品は、次のとおりです。
  - Mync 11
  - Mync (Mync Basic、Mync Standard)
  - EDIUS 11 (EDIUS 11 Broadcast、EDIUS 11 Workgroup、EDIUS 11 Pro)
  - EDIUS X (EDIUS X Workgroup、EDIUS X Pro)
  - EDIUS 9 (EDIUS Workgroup 9、EDIUS Pro 9)
  - EDIUS 8 (EDIUS Workgroup 8、EDIUS Pro 8)
  - EDIUS 7 (EDIUS Elite 7、EDIUS Pro 7)
  - EDIUS 6.5 (EDIUS Elite、EDIUS Pro 6.5)
  - EDIUS Neo 3.5
  - EDIUS Express
  - 上記世代のオプションライセンス
- 当社製品の体験版も eID に紐づけられます。

ご注意

- 各製品と紐づいたシリアルナンバーの情報は、固有のライセンスとしてロックされます。

[EDIUS]

EDIUS の体験版を入手できます。
リストボタンをクリックして任意の製品を選択し、[送信] をクリックしてください。登録しているメールアドレスに、ダウンロード用 URL やシリアルナンバーなどの情報を記載した案内メールが届きます。

ご注意
- EDIUS の体験版の入手は、1 つの製品につき 1 回限りです。

[マイアカウント]

eID に登録した各種情報を確認および編集できます。

■ eID の登録情報の編集

1)　[マイアカウント] 画面で [情報編集] をクリックする

2)　登録情報を変更し、[変更] をクリックする
- パスワード入力画面が表示されます。

3)　現在のパスワードを入力し、[変更] をクリックする
- 登録情報の変更が完了します。登録しているメールアドレスに、登録情報変更の確認メールが届きます。

ご注意
- 登録情報を変更した場合、Mync 起動時に eID の再認証が必要になる場合があります。

[ログアウト]

1)　画面上部にある [ログアウト] をクリックする
- eID Web からログアウトします。

3 章
起動

この章では、Mync の起動方法や画面構成について説明しています。

起動

起動方法

Mync を起動します。

- 初回起動時には、シリアルナンバーと eID の認証が必要です。
  “Mync のアクティベーション”（▶ 19 ページ）
- 以前のバージョンの Mync から Mync 11 にデータベースを移行できます。移行できるデータについては、“データベースの移行について”を参照してください。
  “データベースの移行について”（▶ 20 ページ）

1)　デスクトップの Mync アイコンをダブルクリックする

- Mync が起動し、［インフォメーションボード］が表示されます。
  ［インフォメーションボード］には MYNCWORLD.COM のトップページが表示され、更新履歴などを確認できます。

- ［インフォメーションボード］を閉じるには、［インフォメーションボード］の右上にある［×］をクリックしてください。
- ［次回から表示しない。］にチェックを入れて［インフォメーションボード］を閉じると、次回起動時からは表示しません。
- ［インフォメーションボード］は、メニューバーの［ヘルプ］をクリックし、［おしらせ］をクリックすると、いつでも確認できます。

その他の方法

- デスクトップに Mync のアイコンがない場合は、Windows のスタートメニューを表示し、[Grass Valley]→[Mync 11] をクリックします。

終了方法

Mync を終了します。

1)　メニューバーの［ファイル］をクリックし、［終了］をクリックする

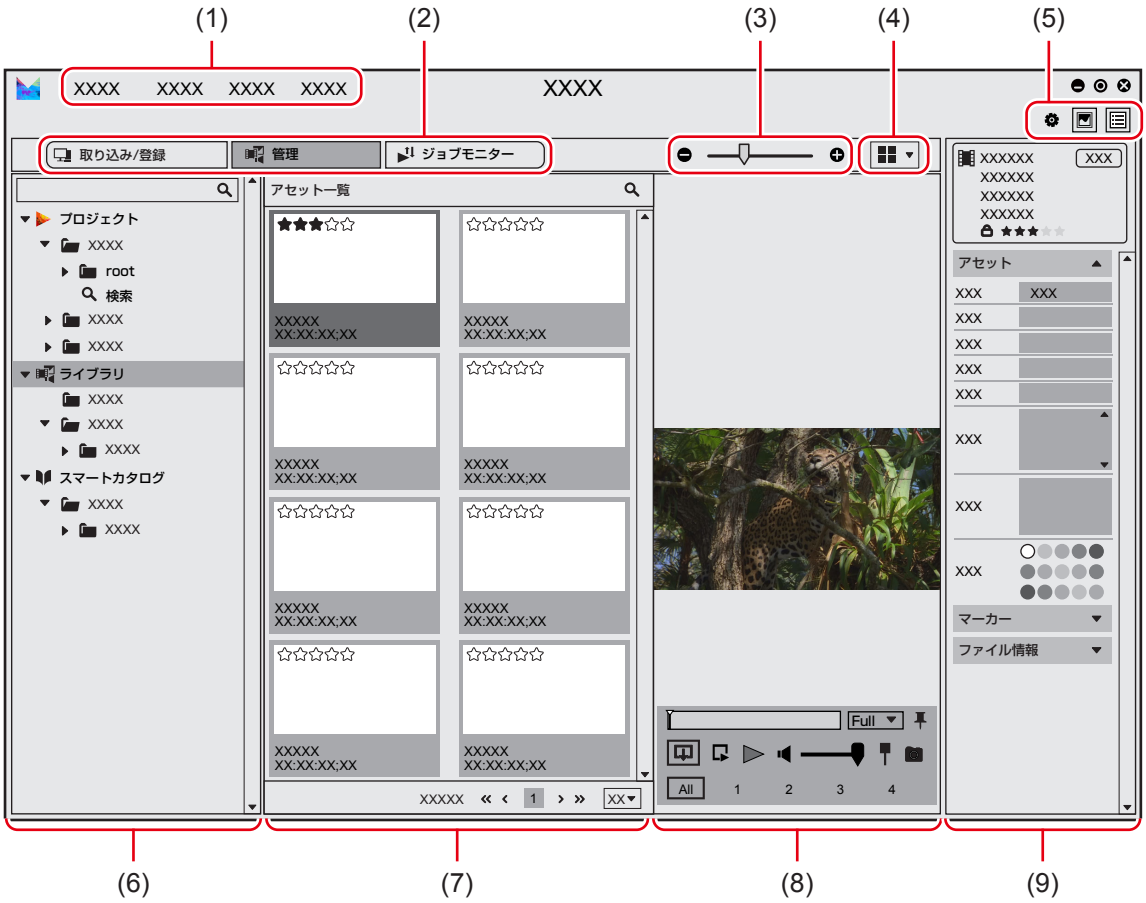
その他の方法

- メインダイアログの右上にある［×］をクリックします。
- Mync の終了:**[Alt] + [F4]、[Esc]**

画面構成

メインダイアログ

メインダイアログの画面構成について説明します。次の画面は、［管理］タブの表示例です。



(1)	**メニューバー**	各種操作を行うことができます。 **“メニューバー”（▶ 27 ページ）**
(2)	**切り替えタブ**	目的に応じて、サイドバー、サムネイルペイン、プレビューペインの表示を切り替えます。 **“切り替えタブ”（▶ 28 ページ）**
(3)	**拡大 / 縮小**	スライダーを左右にドラッグし、サムネイルの大きさを設定します。（［サムネイル］表示の場合のみ）
(4)	**表示方法**	**：［サムネイル］** サムネイルペインの表示を、サムネイル表示に切り替えます。 **：［詳細］** サムネイルペインの表示を、詳細表示に切り替えます。カラム設定ボタンをクリックすると、表示項目を設定できます。 • 表示項目をドラッグ & ドロップすると、表示項目の並び順を入れ替えることができます。 • 表示項目をクリックするたびに、昇順、降順を切り替えることができます。
(5)	**ツールバー**	画面レイアウトの切り替えや［設定］ダイアログを開くことができます。 **“ツールバー”（▶ 27 ページ）**
(6)	**サイドバー**	切り替えタブで選択しているタブによって、表示される内容が異なります。 • ［取り込み / 登録］タブを選択している場合 PC のフォルダーや、PC に接続しているデバイスが、ツリー表示されます。 • ［管理］タブを選択している場合 EDIUS のプロジェクトやクリップを管理する［プロジェクト］、アセットを一括で管理する［ライブラリ］、アセットを整理するカタログ / スマートカタログがツリー表示されます。 • ［ジョブモニター］タブを選択している場合 GV Job Monitor が表示されます。 **“サイドバー”（▶ 28 ページ）**

(7)	**サムネイルペイン**	サイドバーで選択したデバイスやフォルダーの素材や、ライブラリで管理しているアセットなどが一覧表示されます。 • ［取り込み / 登録］タブを表示している場合は、取り込みの設定ペインが上部に表示されます。 **“サムネイルペイン”（▶ 29 ページ）**
(8)	**プレビューペイン**	メニューバーの［表示］をクリックし、［プレビュー］をクリックすると表示されます。 **プレビューエリア** サムネイルペインで選択した素材やアセット / クリップのプレビューが表示されます。 **操作エリア** 操作エリアでは、再生 / 停止、音量調整、音声チャンネルの選択などの操作ができます。 **“アセットの操作”（▶ 39 ページ）** 音声チャンネルを選択するには、操作エリアにあるオーディオの拡張ボタンをクリックして、操作エリアを拡張します。拡張領域に表示された音声チャンネルをクリックして選択します。
(9)	**プロパティペイン**	サムネイルペインで選択した素材やアセット / クリップのプロパティが表示されます。 **“プロパティペイン”（▶ 30 ページ）**

メニューバー

［ファイル］	**［終了］**		Mync を終了します。
［表示］	**［並び替え］**		サムネイルペインの表示を、指定した項目順に並べ替えます。
	［情報表示］	**［ゼブラ］**	ゼブラの表示 / 非表示を切り替えます。
		［オーディオレベルメーター］	オーディオレベルメーターの表示 / 非表示を切り替えます。
		［クローズド キャプション］	**［表示］** クローズドキャプションの表示 / 非表示を切り替えます。［表示］のメニュー項目にチェックが入っているときは、クローズドキャプションが表示されます。 **［設定］** ［プレビュー］ダイアログで、表示するクローズドキャプションの種類や規格を設定できます。
	［プレビュー］		プレビューペインの表示 / 非表示を切り替えます。
	［プロパティ］		プロパティペインの表示 / 非表示を切り替えます。
［設定］			［設定］ダイアログを開きます。 **“［設定］ダイアログ”（▶ 31 ページ）**
［ヘルプ］	**［ヘルプ］**		オンラインマニュアルを表示します。オンライン環境が必要です。
	［FAQ（よくある質問と回答）］		よくある質問と回答を表示します。オンライン環境が必要です。
	［MYNCWORLD］		MYNCWORLD.COM を表示します。オンライン環境が必要です。
	［おしらせ］		［インフォメーションボード］を表示します。オンライン環境が必要です。
	［マイページ］		eID Web にログインし、［マイページトップ］にアクセスできます。オンライン環境が必要です。
	［eID の登録］		eID を変更したり、eID の登録を削除したりできます。オンライン環境が必要です。
	［シリアルナンバーの登録］		当社製品のシリアルナンバーを登録できます。オンライン環境が必要です。
	［データベースの移行］		以前のバージョンの Mync から、アセットやカタログなどのデータを引き継ぎます。 **“データベースの移行について”（▶ 20 ページ）**
	［バージョン情報］		バージョン情報を表示します。

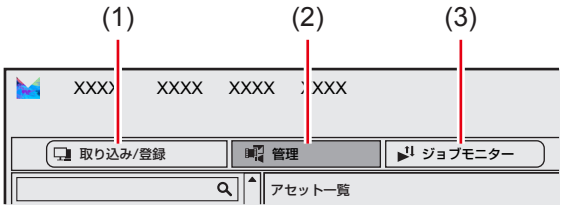
ツールバー

ツールバーでは、画面表示を切り替えたり、［設定］ダイアログを簡単に表示したりできます。

⚙	**［設定］** ［設定］ダイアログを開きます。
▣	**［プレビュー］** プレビューペインの表示 / 非表示を切り替えます。
☰	**［プロパティ］** プロパティペインの表示 / 非表示を切り替えます。

切り替えタブ

サイドバー、サムネイルペイン、およびプレビューペインの表示を切り替えます。



(1)	**[取り込み / 登録] タブ**	素材を取り込んだり、ライブラリに登録したりするときに使用します。 **“素材の取り込み / 登録”（▶ 34 ページ）**
(2)	**[管理] タブ**	ライブラリを管理したり、アセットをプレビューしたりするときに使用します。 **“アセットの操作”（▶ 39 ページ）** **“アセットの整理 / 管理”（▶ 49 ページ）**
(3)	**[ジョブモニター] タブ**	レンダリングジョブを確認するときに使用します。 **“GV Job Monitor”（▶ 59 ページ）**

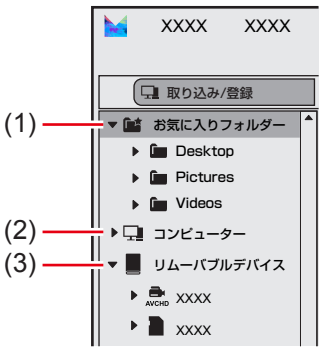
サイドバー

サムネイルペインの表示を切り替えます。

- 切り替えタブで[取り込み / 登録] タブまたは[管理] タブを選択している場合について説明します。[ジョブモニター] タブを選択した場合、サイドバーには GV Job Monitor が表示されます。
  “GV Job Monitor”（▶ 59 ページ）

[取り込み / 登録] タブのサイドバー

PC のフォルダーや、PC に接続しているデバイス（スマートフォンや USB メモリー、カメラで使用している SD メモリーカードなど）が、ツリー表示されます。
フォルダーやデバイスを選択すると、保存されている素材がサムネイルペインに表示されます。
“素材の取り込み / 登録”（▶ 34 ページ）



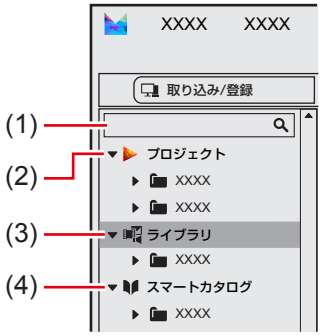
(1)	**[お気に入りフォルダー]**	素材の取り込み先としてよく使うフォルダーを登録できます。 **“よく使う取り込み先を登録”（▶ 37 ページ）**
(2)	**[コンピューター]**	ツリーを展開すると、ファイルシステムのフォルダーツリーが表示されます。
(3)	**[リムーバブルデバイス]**	ツリーを展開すると、PC に接続されているカメラや USB メモリー、DVD などのデバイスが表示されます。

- サイドバーの項目をクリックすると、項目の右端にⓘが表示される場合があります。その場合は、項目を右クリック、またはⓘをクリックすると、その項目で使用できるメニューが表示されます。
- フォルダーやデバイスなどの参照先の情報を更新するには、サイドバーの項目を右クリックして［最新の情報に更新］をクリックします。
- サイドバーのフォルダーを右クリックして［エクスプローラーで開く］をクリックすると、選択したフォルダーをエクスプローラーで開くことができます。

[管理] タブのサイドバー

EDIUS のプロジェクトやクリップをプロジェクト単位で管理する［プロジェクト］、アセットを一括で管理する［ライブラリ］、設定した条件に合致するアセットをライブラリから自動で収集する［スマートカタログ］がツリー表示されます。
［ライブラリ］の下の階層には、ユーザーが作成したカタログが表示されます。カタログは、ライブラリの任意のアセットをドラッグ & ドロップで自由に収集できます。

［ライブラリ］やカタログ / スマートカタログを選択すると、登録されているアセットがサムネイルペインに表示されます。



(1)	**プロジェクト検索バー**	プロジェクト名を入力して、プロジェクトを検索できます。 **“プロジェクトの検索”（▶ 51 ページ）**
(2)	**［プロジェクト］**	［プロジェクト］をクリックすると、サムネイルペインにプロジェクト一覧が表示されます。 ［プロジェクト］のツリーを展開すると、EDIUS で作成したプロジェクトがツリー表示されます。各プロジェクトのツリーを展開してビンのフォルダーを選択すると、登録されているクリップがサムネイルペインに表示されます。 ● ［プロジェクト］は、メニューバーの［設定］→［表示］→［サイドバー］→［EDIUS プロジェクトを表示する］で、表示 / 非表示を切り替えることができます。
(3)	**［ライブラリ］**	［ライブラリ］をクリックすると、Mync に登録されているすべてのアセットがサムネイルペインに表示されます。 ［ライブラリ］のツリーを展開すると、ユーザーが作成したカタログが表示されます。カタログを選択すると、登録されているアセットがサムネイルペインに表示されます。 **“アセットのグループ分け（カタログ）”（▶ 53 ページ）** EDIUS でビンにクリップを登録したり、Mync でファイルを変換したりすると、自動的に［ライブラリ］にアセットが登録されます。アセットが登録されると、［ライブラリ］の右側に赤い丸印が表示されます。
(4)	**［スマートカタログ］**	［スマートカタログ］のツリーを展開すると、ユーザーが作成したスマートカタログが表示されます。スマートカタログを選択すると、登録されているアセットがサムネイルペインに表示されます。 **“検索条件にあうアセットをグループ化（スマートカタログ）”（▶ 54 ページ）**

サムネイルペイン

サイドバーで選択した項目に応じて、プロジェクト、素材、アセット / クリップを表示します。
サムネイルペインに表示されているアセットなどを右クリックすると、次のような機能を使用できます。

- 切り替えタブで［取り込み / 登録］タブまたは［管理］タブを選択している場合について説明します。［ジョブモニター］タブを選択した場合、サムネイルペインには GV Job Monitor が表示されます。
  “GV Job Monitor”（▶ 59 ページ）

［ライブラリに登録］	選択した素材をライブラリに登録します。 ● 登録先などは、［ライブラリに登録］ペインの設定に従います。 **“素材をライブラリに登録”（▶ 36 ページ）**
［取り込み後ライブラリに登録］	選択した素材を取り込むと同時に、ライブラリに登録します。 ● 取り込み先などは、［取り込み後ライブラリに登録］ペインの設定に従います。 **“素材の取り込み”（▶ 34 ページ）**
［EDIUS で開く］	EDIUS のプロジェクトを EDIUS で開きます。 **“EDIUS のプロジェクトを開く”（▶ 65 ページ）** ● サムネイルペインでプロジェクトを選択している場合に表示されます。
［EDIUS で編集］	アセットのファイルフォーマットに合わせた EDIUS のプロジェクトを作成します。 **“EDIUS のプロジェクトの作成”（▶ 64 ページ）** ● サムネイルペインでアセットを選択している場合に表示されます。 ● EDIUS を起動しているときは表示されません。
［プレビュー］	素材やアセット / クリップをフルスクリーンでプレビューします。サムネイルペインの素材やアセット / クリップ、またはプレビューエリアをダブルクリックしても、同様にプレビューできます。
［エクスプローラーで開く］	プロジェクトや素材を管理しているフォルダーをエクスプローラーで開きます。アセット / クリップを選択している場合は、参照している素材を管理しているフォルダーを開きます。
［フォルダーへコピー］	選択したアセット / クリップが参照している素材を任意のフォルダーへコピーします。
［アップロード］	素材やアセット / クリップを YouTube、FTP サーバー、および Amazon S3[*1] にアップロードします。YouTube には、静止画はアップロードできません。 ● アップロードするには、あらかじめアカウントの設定が必要です。 **“アセットをオンラインで共有”（▶ 62 ページ）**

[EDIUS ビンへ追加] *2	EDIUS のプロジェクトのビンに、アセット / クリップを追加します。 **“アセットをビンに登録”（▶ 64 ページ）**
[プレーヤーで表示] *2	アセット / クリップを EDIUS のプレーヤーで表示します。
[ファイル変換]	アセット / クリップのファイル形式を変換します。 **“ファイルの変換”（▶ 56 ページ）**
[ビンから削除]	EDIUS のビンに登録されているクリップをビンから削除します。
[カタログから削除]	選択したアセットをカタログから登録解除します。
[ライブラリから削除]	プロジェクトやアセットを登録解除します。

*1　Amazon S3 のサービスを使用するには、オプションライセンスが必要です。
*2　EDIUS を起動している場合のみ表示されます。

- アセットやクリップなど、サムネイルペインで選択している対象によって、実行できる操作は異なります。
- 使用する機能によっては、アセットなどを複数選択して一度に操作を実行できます。ここではアセットを例に説明します。
  複数のアセットを選択する方法は、次のとおりです。
  - キーボードの [Ctrl] を押しながらアセットを 1 つずつクリックする
  - キーボードの [Shift] を押しながら、選択したい範囲の一番上と一番下のアセットをクリックする
- アセットの状態によって、サムネイルの右下に四角形の印が表示されることがあります。（[サムネイル] 表示の場合のみ）
  それぞれの色が表すアセットの状態は、次のとおりです。
  - 緑色 : マーカーが設定されているアセット
  - 青色 : コメント付きのアセット

プレビューペイン

選択した素材やアセット / クリップのプレビューを表示し、再生 / 停止、音量調整、音声チャンネルの選択などの操作ができます。
動画のアセットに In 点、Out 点を追加したり、マーカーを追加したりすることもできます。
また、サムネイルペインの素材やアセット / クリップまたはプレビューエリアをダブルクリックすると、フルスクリーンプレビューに切り替えられます。
“プレビューペインの操作”（▶ 40 ページ）

- プレビューペインは、次の操作で表示 / 非表示を切り替えることができます。
  - メニューバーの [表示] をクリックし、[プレビュー] をクリックします。
  - ツールバーの [プレビュー] をクリックします。

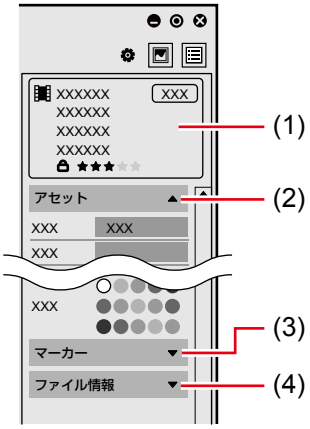
- プレビューペインの [ピン留め] をクリックすると、プレビューペインの操作エリアを常に表示するかどうかを切り替えることができます。
  [ピン留め] のアイコンを縦向きにすると、操作エリアはマウスカーソルの位置にかかわらず、常に表示されます。
  [ピン留め] のアイコンを横向きにすると、操作エリアはプレビューペインにマウスカーソルを重ねたときのみ表示されます。

プロパティペイン

サムネイルペインで選択したアセットなどのさまざまな情報を表示します。アセットやプロジェクトにタグやコメントを入力したり、表示色を変更したりできます。
また、動画のアセットに追加したマーカーの色を変更したり、コメントを追加したりできます。

- プロパティペインは、次の操作で表示 / 非表示を切り替えることができます。
  - メニューバーの [表示] をクリックし、[プロパティ] をクリックします。

– ツールバーの［プロパティ］をクリックします。



(1)	**情報表示エリア**	アセットなどの種類や名前が表示されます。 アセットとプロジェクトは、星マークをクリックして星の数を変更し、評価を設定できます。星は最大で 5 つまで設定でき、絞り込み検索などで活用できます。
(2)	**［アセット］** *1	アセット / プロジェクトの名前や表示色などのプロパティを編集できます。タグやコメントも入力できます。 **“アセットの表示色の変更”（▶ 48 ページ）**
(3)	**［マーカー］**	アセットに追加した In 点、Out 点のタイムコードや、マーカーの情報が表示されます。 マーカーの色を変更したり、コメントを入力したりできます。 **“In 点、Out 点の設定”（▶ 43 ページ）** **“マーカーの設定”（▶ 44 ページ）**
(4)	**［ファイル情報］**	アセットなどに関する詳細情報が表示されます。

*1　サムネイルペインでアセットを選択している場合の表示です。

- アセットやクリップなど、サムネイルペインで選択している対象によって、プロパティペインに表示される内容は異なります。
- プロパティペインの内容を編集する場合は、［プロパティの編集］をクリックし、ロックを解除します。

- プロジェクトは、プロパティペインの編集に対応しています。
- 素材やクリップは、プロパティペインの内容を編集できません。

［設定］ダイアログ

［設定］ダイアログでは、各種設定ができます。

- ［設定］ダイアログは、次の操作で表示できます。
  – メニューバーの［設定］をクリックし、設定したい項目をクリックする
  – ツールバーの［設定］をクリックする
- ［設定］ダイアログを閉じるときは、右上の［×］をクリックします。

［一般］	**［言語］**	表示する言語を設定できます。
	［テーマ］	ユーザーインターフェースの色を変更できます。
	［フィードバック］	［診断と使用状況のデータをグラスバレーに自動送信する］にチェックを入れると、Mync の診断結果と使用状況のデータを当社に自動送信します。 送信されたデータは、ソフトウェアの品質、信頼性、パフォーマンスを向上させるために使用されます。 チェックボックスをクリックしたときにユーザーアカウント制御のダイアログが表示された場合は、［はい］をクリックして操作を続行してください。
［表示］	**［タイムコード］**	アセット / クリップにタイムコードがない場合に使用する TC モードを設定できます。
	［サイドバー］	［EDIUS プロジェクトを表示する］にチェックを入れると、サイドバーに EDIUS のプロジェクトを表示できます。また、［サイドバーに表示するプロジェクトの数］で、プロジェクトの表示件数を設定できます。

[プレビュー]	[ゼブラ]	ゼブラの表示 / 非表示を設定できます。検出する輝度レベルの上限 / 下限を設定したり、上限 / 下限を超えたときに表示する縞模様の色を選択したりできます。
	[オンスクリーンディスプレイ]	プレビューペインに表示されるオーディオレベルメーターの表示 / 非表示を設定できます。オーディオレベルメーターの文字の大きさや表示位置も設定できます。
	[クローズド キャプション]	クローズドキャプションの表示 / 非表示を設定できます。また、表示するクローズドキャプションの種類や規格も設定できます。
	[フルスクリーンプレビュー]	マルチモニター環境でのみ表示される項目です。 フルスクリーンプレビューを表示するモニターを選択できます。
[取り込み / 変換]	[スナップショット]	動画から書き出す静止画のファイル形式や、品質などを設定できます。 [保存先] では、書き出した静止画ファイルの保存先を設定します。 **“静止画の書き出し”（▶ 56 ページ）**
	[既定の変換後の出力先]	ファイル変換したアセット / クリップの保存先を設定できます。 **“ファイルの変換”（▶ 56 ページ）**
	[取り込みの設定ペイン]	[パネルを表示しない] にチェックを入れると、[取り込み / 登録] タブをクリックしたときに取り込みの設定ペインを非表示にできます。 **“素材の取り込み / 登録”（▶ 34 ページ）**
	[変換プリセット]	ファイル変換のプリセットを登録できます。 EDIUS から出力したエクスポートプリセットファイルを取り込み、プリセットとして登録します。 **“変換プリセットの登録”（▶ 57 ページ）**
[共有]	[共有]	YouTube、FTP サーバー、および Amazon S3[*1] のアカウントを追加 / 削除できます。
[パフォーマンス]	[ハードウェアデコード]	**[H.264, H.265] / [ビデオ RAW (Canon, Sony)]** H.264、H.265、およびビデオの RAW ファイルのデコードを、ハードウェアを使用して高速化できます。 **[GPU モード (RED)]** RED 素材のデコードを高速化する GPU を使用するかどうかを設定できます。 • 選択できる項目は、編集環境によって異なります。

*1　Amazon S3 のサービスを使用するには、オプションライセンスが必要です。

4 章
素材の取り込み

この章では、PC に接続したデバイスや、PC のフォルダーから素材を取り込み、ライブラリに登録する方法を説明しています。

素材の取り込み / 登録

PC に接続したデバイス（スマートフォンや USB メモリー、カメラで使用している SD メモリーカードなど）から素材をコピーして取り込み、ライブラリに登録します。
PC 内に保存している素材を取り込むこともできます。
素材をまとめて取り込んだり、素材を取り込まずライブラリへの登録のみを行ったりすることもできます。

素材の取り込み

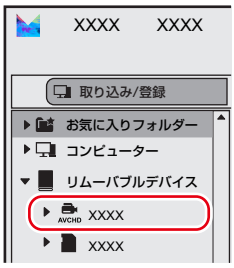
PC に接続したデバイスの素材や、PC に保存されている素材を取り込みます。PC の指定したフォルダーに素材を転送すると同時に、ライブラリに登録します。
ここでは、PC に接続したデバイスから素材を取り込む方法を説明します。

1)　［取り込み / 登録］タブをクリックする

- サイドバーやサムネイルペインの表示が切り替わります。
- サムネイルペインの上部に、取り込みの設定ペインが表示されます。

2)　PC にデバイスを接続する

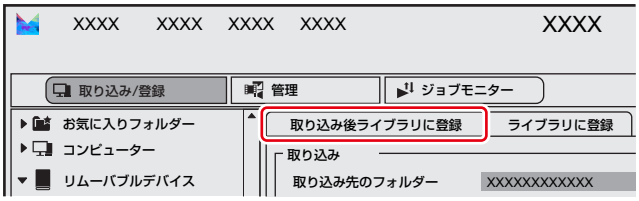
- サイドバーの［リムーバブルデバイス］に、接続したデバイスが表示されます。



3)　サイドバーで、デバイスを選択する

- 接続されたデバイスに保存されている素材が、サムネイルペインに表示されます。

4)　取り込みの設定ペインの［取り込み後ライブラリに登録］タブをクリックする



- ［取り込み後ライブラリに登録］ペインが表示されます。
  “［取り込み後ライブラリに登録］ペイン”（▶ 35 ページ）

5)　取り込みたい素材にチェックを入れる

- デバイス内のすべての素材をまとめて取り込む場合は、この操作は必要ありません。手順 **8)** では、［取り込み（サブフォルダーを含める）］または［カードコピー］をクリックしてください。

6)　［取り込み］の［取り込み先のフォルダー］の［...］をクリックし、素材のコピー先を指定する

- ［取り込み先のフォルダー］のリストボタンをクリックすると、最近使用したコピー先の履歴から選択することもできます。

7)　［ライブラリに登録］の［登録先］の［...］をクリックし、素材の登録先を指定する

- ［登録先］のリストボタンをクリックすると、最近使用した登録先の履歴から選択することもできます。
- 取り込む素材に、タグやコメントなどのメタデータを付加できます。

8)　［取り込み］をクリックする

- 素材の取り込みが開始されます。
  素材は［取り込み先のフォルダー］で指定したフォルダー内の日付フォルダーにコピーされ、アセットとしてライブラリに登録されます。

- USB 接続時に表示される自動再生ダイアログからも、Mync を起動できます。
- 分割して収録されている AVCHD 素材は、1 つのアセットとして登録されます。
- サイドバーのデバイス名を右クリックして［取り出し］をクリックすると、デバイスを取り外すことができます。

［取り込み後ライブラリに登録］ペイン

(1)	**［取り込み］**	素材の取り込み先のフォルダーを設定します。PC のストレージの空き容量や、チェックを入れた素材の容量の合計などが表示されます。

(2)	**[ライブラリに登録]**	素材の登録先を設定します。 取り込む素材に付加するメタデータを設定します。
(3)	**[取り込み]**	素材の取り込みと同時に、アセットがライブラリに登録されます。
(4)	**[取り込み(サブフォルダーを含める)]**	チェックの有無にかかわらず、サイドバーで選択した PC のフォルダーとサブフォルダーに保存されているすべての素材がコピーされ、アセットとしてライブラリに登録されます。
(5)	**[カードコピー]**	チェックの有無にかかわらず、フォルダーやデバイス内のすべての素材がコピーされ、アセットとしてライブラリに登録されます。 • デジタルカメラに使用している SD メモリーカードなど、特定のフォルダー構造を持ったデータを取り込む場合に使用できます。 • 素材は［取り込み先のフォルダー］で指定したフォルダー内の「Cards」フォルダーにコピーされます。 • 取り込み先のディスク容量が不足している場合は、使用できません。

素材をライブラリに登録

素材を取り込まず、ライブラリへの登録のみ行います。
ここでは、PC のフォルダーに保存している素材をライブラリに登録する方法を説明します。

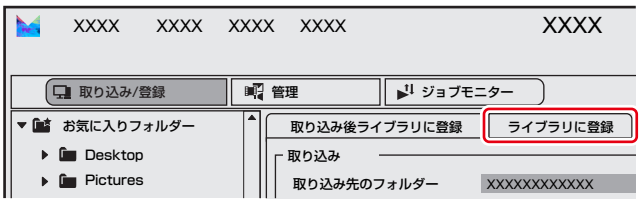
1)　［取り込み / 登録］タブをクリックする

- サイドバーやサムネイルペインの表示が切り替わります。
- サムネイルペインの上部に、取り込みの設定ペインが表示されます。

2)　サイドバーで、PC のフォルダーを選択する

- フォルダーに保存されている素材が、サムネイルペインに表示されます。

3)　取り込みの設定ペインの［ライブラリに登録］タブをクリックする



- ［ライブラリに登録］ペインが表示されます。
  “[ライブラリに登録] ペイン”（▶ 37 ページ）

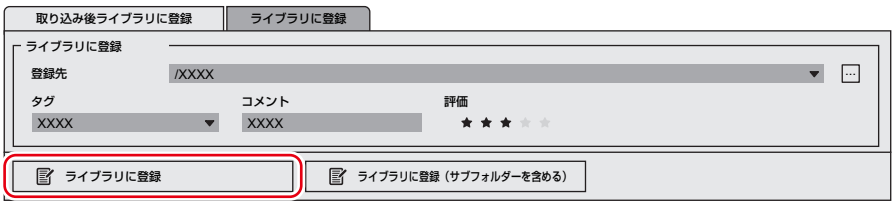
4)　ライブラリに登録したい素材にチェックを入れる

- フォルダー内のすべての素材をまとめて取り込む場合は、この操作は必要ありません。手順 **6)** では、［ライブラリに登録（サブフォルダーを含める）］をクリックしてください。

5)　［ライブラリに登録］の［登録先］の［...］をクリックし、素材の登録先を指定する

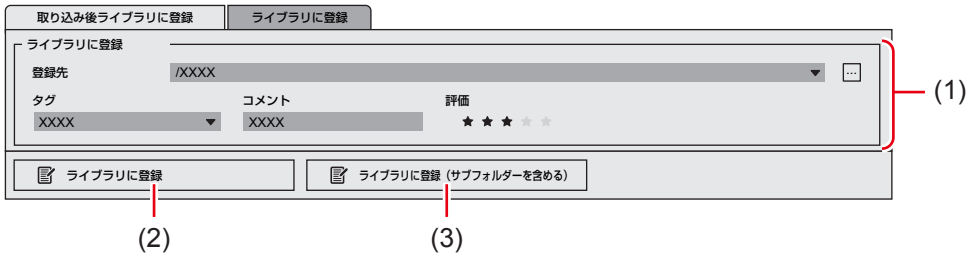
- ［登録先］のリストボタンをクリックすると、最近使用した登録先の履歴から選択することもできます。
- 取り込む素材に、タグやコメントなどのメタデータを付加できます。

6)　［ライブラリに登録］をクリックする



- 素材が、アセットとしてライブラリに登録されます。

［ライブラリに登録］ペイン



(1)	**［ライブラリに登録］**	素材の登録先を設定します。 登録する素材に付加するメタデータを設定します。
(2)	**［ライブラリに登録］**	素材がアセットとしてライブラリに登録されます。素材はコピーされません。
(3)	**［ライブラリに登録（サブフォルダーを含める）］**	チェックの有無にかかわらず、サイドバーで選択した PC のフォルダーとサブフォルダーに保存されているすべての素材がアセットとしてライブラリに登録されます。

よく使う取り込み先を登録

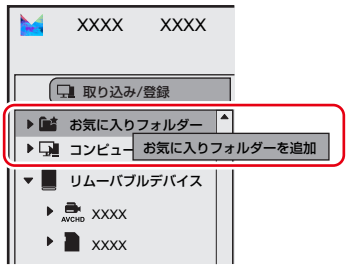
PC に保存している素材を取り込む場合によく使用するフォルダーを、［お気に入りフォルダー］に登録できます。
登録しておくと、特定のフォルダーを素早く表示できます。

- ［お気に入りフォルダー］には、あらかじめ次のショートカットが用意されています。
  - ［Desktop］：PC のデスクトップにある取り込み可能なファイルが含まれるフォルダーを表示します。
  - ［Pictures］：PC の「ピクチャ」で管理している取り込み可能なファイルが含まれるフォルダーを表示します。
  - ［Videos］：PC の「ビデオ」で管理している取り込み可能なファイルが含まれるフォルダーを表示します。

1)　［取り込み / 登録］タブをクリックする

- サイドバーやサムネイルペインの表示が切り替わります。

2)　サイドバーの［お気に入りフォルダー］を右クリックし、［お気に入りフォルダーを追加］をクリックする



- ［お気に入りフォルダーを追加］ダイアログが表示されます。

3)　登録したいフォルダーを選択し、［フォルダーの選択］をクリックする

- 指定したフォルダーが、［お気に入りフォルダー］に登録されます。

- サイドバーの［コンピューター］または［リムーバブルデバイス］のフォルダーを右クリックして［お気に入りフォルダーへ追加］をクリックしても、選択しているフォルダーをお気に入りフォルダーに登録できます。

- お気に入りフォルダーの登録を解除するには、削除するお気に入りフォルダーを右クリックし、［お気に入りフォルダーから削除］をクリックします。

5 章
アセットの操作

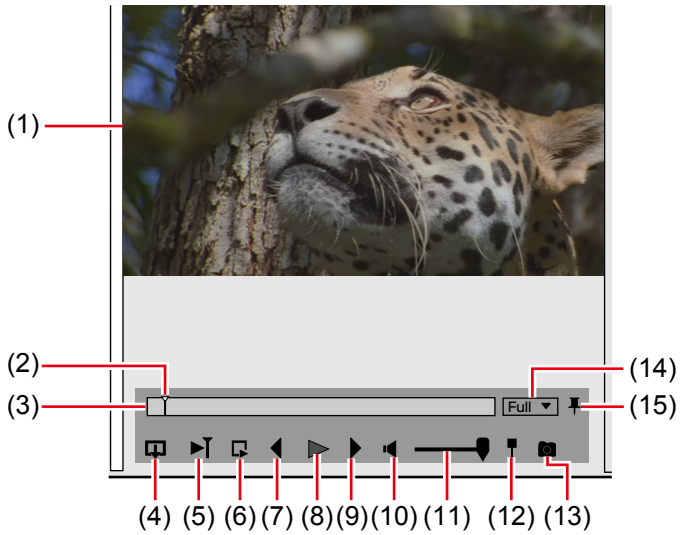
プレビューペインで素材やアセット / クリップを再生したり、アセットに In 点、Out 点やマーカーを追加したりする方法を説明しています。

プレビューペインの操作

素材やアセット / クリップは、プレビューペインで再生できます。
プレビューペインの操作パネルで、アセットに In 点、Out 点を設定したり、マーカーを追加したりすることもできます。

- プレビューペインは、次の操作で表示 / 非表示を切り替えることができます。
  - メニューバーの［表示］をクリックし、［プレビュー］をクリックします。
  - ツールバーの［プレビュー］をクリックします。

- プレビューペインのサイズによって、操作エリアの操作ボタンなどが部分的に表示されない場合があります。
- 操作パネルは、アセットの種類によっては表示されません。
- 素材とクリップは、アセットと同様に操作できます。



(1)	**プレビューエリア**	プレビュー映像を表示します。
(2)	**スライダー**	左右にドラッグし、再生位置を変更できます。プレビューエリアには、スライダーの位置のフレームが表示されます。
(3)	**ポジションバー**	プレビューペインで表示しているアセットのタイムラインを表します。 ポジションバーの任意の位置をクリックすると、そのフレームがプレビューエリアに表示されます。
(4)	**オーディオの拡張ボタン**	クリックすると、操作エリアが拡張され、音声チャンネルを選択できます。
(5)	**［周辺再生］**	スライダーの位置の 3 秒手前から再生を開始します。再生を停止するには、［停止］をクリックします。
(6)	**［ループ再生］**	アセットを繰り返し再生します。再生を停止するには、再度［ループ再生］をクリックするか、［停止］をクリックします。
(7)	**［前のフレーム］**	クリックするたびに、タイムラインを逆方向に 1 フレームずつ戻します。
(8)	**［再生］/［停止］**	アセットを再生 / 停止します。 **“アセットの再生”（▶ 42 ページ）**
(9)	**［次のフレーム］**	クリックするたびに、タイムラインを正方向に 1 フレームずつ進めます。
(10)	**［ミュート］**	ミュート / ミュート解除を切り替えます。
(11)	**ボリューム調整**	再生時の音量を調整します。
(12)	**［マーカー］**	スライダーの位置に、マーカーを追加します。設定したマーカーにスライダーを合わせて［マーカー］をクリックすると、マーカーを削除できます。 **“マーカーの設定”（▶ 44 ページ）** • 素材とクリップは、マーカーの追加に対応していません。
(13)	**［スナップショット］**	プレビューペインに表示されている画像を静止画として保存できます。 **“静止画の書き出し”（▶ 56 ページ）**

(14)	**[プレビュー品質 / プレビューカラースペース]**	プレビュー時の画質とカラースペースを切り替えます。 ［プレビュー品質 / プレビューカラースペース］のエリアには、［プレビュー品質］と［プレビューカラースペース］の現在の設定内容が表示されます。 • ［プレビューカラースペース］で［Bypass］を選択したときは、設定内容は表示されません。 **ドラフトプレビュー** プレビュー時の画質を変更し、リアルタイム再生のパフォーマンスを改善できます。 操作エリアの［プレビュー品質 / プレビューカラースペース］をクリックし、［プレビュー品質］から設定したい画質を選択します。 **［プレビューカラースペース］の切り替え** プレビュー時のカラースペースを切り替えることができます。 操作エリアの［プレビュー品質 / プレビューカラースペース］をクリックし、［プレビューカラースペース］から設定したいカラースペースを選択します。 • ［Bypass］：素材が持つカラースペースで再生します。 • ［BT.709］：BT.709 のカラースペースで再生します。 • ［BT.2020］：BT.2020 のカラースペースで再生します。 • ［HDR PQ］：BT.2100 のカラースペース（PQ 方式）で再生します。 • ［HDR HLG］：BT.2100 のカラースペース（HLG 方式）で再生します。
(15)	**[ピン留め]**	クリックするたびに、プレビューペインの操作エリアを常に表示するかどうかを切り替えられます。 アイコンを縦向きにすると、操作エリアは常に表示されます。 アイコンを横向きにすると、操作エリアはプレビューペインにマウスカーソルを重ねたときのみ表示されます。

アセットの再生

プレビューペインで素材やアセット / クリップなどを再生します。
ここでは、アセットを再生する方法を説明します。

- あらかじめ、プレビューペインを表示しておいてください。
  “プレビューペインの操作”（▶ 40 ページ）
- プレビューペインでは、次の素材やアセット / クリップを再生・表示できます。
  - 動画（シーケンスクリップ、キャプションクリップを含む）
  - 静止画
  - オーディオ
- タイトルクリップとタイムラインシーケンスクリップは、再生できません。

1)　［管理］タブをクリックする

- サイドバーやサムネイルペインの表示が切り替わります。

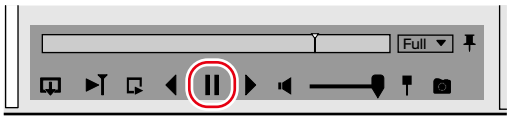
2)　サイドバーの［ライブラリ］をクリックし、サムネイルペインのアセットを選択する

- プレビューペインにプレビュー画像が表示されます。
- カタログ / スマートカタログで管理しているアセットを再生する場合は、目的のカタログ / スマートカタログのアセットを選択してください。
- 静止画以外の場合は、手順 **3)** に進んでください。

3)　プレビューペインの［再生］をクリックする

- プレビューペインで再生が始まります。
- 操作エリアでは、音量調整やプレビュー時の画質の変更などの操作ができます。
  “プレビューペインの操作”（▶ 40 ページ）

4)　プレビューペインの［停止］をクリックする



- 再生が停止します。

■ フルスクリーンプレビュー

フルスクリーンプレビューでも映像を確認できます。
フルスクリーンプレビューで表示しているときは、通常表示時と同様に操作できます。
フルスクリーンプレビューに切り替えるには、サムネイルペインの素材やアセット / クリップ、またはプレビューエリアをダブルクリックします。
通常表示に戻すには、フルスクリーンプレビューの画面をダブルクリック、または左上に表示されている［戻る］をクリックします。

■ クローズドキャプションの表示

クローズドキャプションの表示 / 非表示を設定できます。

1)　メニューバーの［表示］をクリックし、［情報表示］→［クローズド キャプション］→［表示］をクリックする

- メニュー項目にチェックが付き、クローズドキャプションが表示される設定になります。

- クローズドキャプションの種類や規格は、メニューバーの［表示］をクリックし、［情報表示］→［クローズド キャプション］→［設定］で設定できます。
- クローズドキャプションの表示は、MXF 形式のファイルに対応しています。
- クローズドキャプションファイル（*.scc、*.mcc）の取り込みに対応しています。
- クローズドキャプションの表示 / 非表示は、［設定］ダイアログの［プレビュー］→［クローズド キャプション］の［クローズド キャプション］のチェックボックスでも設定できます。

In 点、Out 点の設定

動画のアセットに、In（開始）点、Out（終了）点を設定します。
- あらかじめ、プレビューペインを表示しておいてください。
  “プレビューペインの操作”（▶ 40 ページ）

- Mync でアセットに設定した In 点、Out 点は、EDIUS でクリップとして使用する場合にそのまま活用できます。
- Mync でアセットの In 点、Out 点を変更すると、EDIUS で作成したすべてのプロジェクトのビンのクリップに反映されます。
- アセットの In 点、Out 点は、Mync でのみ設定できます。EDIUS でアセットに In 点、Out 点を設定することはできません。

ご注意
- EDIUS との連携は、EDIUS に付属の Mync をご使用の場合のみ対応しています。

1)　サムネイルペインのアセットを選択する
- プレビューペインにプレビュー画像が表示されます。

2)　プレビューペインで In 点にするフレームを表示し、キーボードの [I] を押す
- スライダーの位置に In 点が追加されます。In 点より前の部分の色が変わります。
- プロパティペインの［マーカー］の［In 点］のタイムコードが、設定した In 点のタイムコードに更新されます。

3)　プレビューペインで Out 点にするフレームを表示し、キーボードの [O] を押す
- スライダーの位置に Out 点が追加されます。Out 点より後ろの部分の色が変わります。
- プロパティペインの［マーカー］の［Out 点］のタイムコードが、設定した Out 点のタイムコードに更新されます。

その他の方法
- ポジションバーの左端または右端にマウスカーソルを合わせると、マウスカーソルの形状が変わります。この状態のままドラッグすると、In 点、Out 点を設定できます。

- In 点、Out 点の位置は変更できます。
  In 点または Out 点にマウスカーソルを合わせ、マウスカーソルの形状が変わったら任意の位置にドラッグします。

マーカーの設定

動画のアセットの任意の位置に、マーカーを追加します。
追加したマーカーは、色を変更したり、コメントを追加したりできます。
- あらかじめ、プレビューペインを表示しておいてください。
  “プレビューペインの操作”（▶ 40 ページ）

- Mync でアセットに設定したマーカーは、EDIUS でクリップとして使用する場合にクリップマーカーとして活用できます。
- Mync でアセットのマーカーの情報を変更すると、EDIUS で作成したすべてのプロジェクトのビンのクリップに反映されます。
- アセットのマーカーは、Mync でのみ設定できます。EDIUS でアセットにマーカーを設定することはできません。

ご注意
- EDIUS との連携は、EDIUS に付属の Mync をご使用の場合のみ対応しています。

マーカーの追加

マーカーを追加します。
- デフォルトのマーカーの色は、橙色です。マーカーの色は、プロパティペインで変更できます。
  “マーカーの色の変更”（▶ 45 ページ）

1)　サムネイルペインのアセットを選択する
- プレビューペインにプレビュー画像が表示されます。

2)　プレビューペインで、マーカーを追加するフレームを表示する
- マーカーを追加する位置にスライダーを移動します。

3)　プレビューペインの［マーカー］をクリックする

- ポジションバーのスライダーの位置に、マーカーが追加されます。

- プロパティペインの［マーカー］に、追加したマーカーの情報が表示されます。

その他の方法
- マーカーの追加：［V］

- ポジションバーのマーカーをドラッグすると、位置を移動できます。

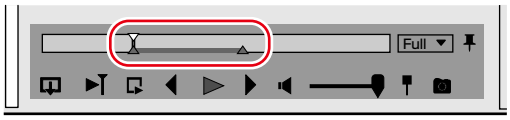
範囲付きマーカーの設定

既存のマーカーを起点として、範囲付きのマーカーを設定します。

1)　“マーカーの追加”の手順 1) ～ 3) の操作を行う
- **“マーカーの追加”（▶ 44 ページ）**
- マーカーを設定します。

2)　設定したマーカーにマウスカーソルを合わせ、キーボードの［Shift］を押しながら右方向にドラッグする

- ポジションバーに、既存のマーカーを起点とした範囲付きのマーカーが設定されます。



- プロパティペインの［マーカー］に、追加した範囲付きのマーカーの情報が表示されます。

- 設定した範囲付きのマーカーは、ポジションバーのマーカーをドラッグすると範囲を変更できます。

マーカーの削除

マーカーを削除します。

1)　サムネイルペインのアセットを選択する

- プレビューペインにプレビュー画像が表示されます。

2)　プロパティペインの［マーカー］をクリックし、削除するマーカーの情報を選択する

- ポジションバーのスライダーが、選択したマーカーの位置に移動します。

3)　プレビューペインの［マーカー］をクリックする

- 選択したマーカーが削除されます。
- プロパティペインのマーカーの情報も削除されます。

その他の方法

- マーカーの削除：［V］

マーカーの色の変更

マーカーの色を変更します。

- デフォルトのマーカーの色は、橙色です。

1)　サムネイルペインのアセットを選択する

- プレビューペインにプレビュー画像が表示されます。

2)　プロパティペインの［プロパティの編集］をクリックする

- ロックが解除され、プロパティペインが編集できるようになります。

3)　プロパティペインの［マーカー］をクリックし、色を変更するマーカーの情報の［表示色］から任意の色を選択する

- マーカーの色が変更されます。マーカーの情報の［表示色］で選択した色に、白い丸印が付きます。

4)　プロパティペインの［プロパティの編集］をクリックする

- プロパティペインの編集がロックされます。

マーカーへのコメントの追加

マーカーにコメントを追加します。

1)　サムネイルペインのアセットを選択する

- プレビューペインにプレビュー画像が表示されます。

2)　プロパティペインの［プロパティの編集］をクリックする

- ロックが解除され、プロパティペインが編集できるようになります。

3)　プロパティペインの[マーカー] をクリックし、コメントを追加するマーカーの情報の[コメントの追加] をクリックする

- コメント入力欄が表示されます。

4)　コメント入力欄に、コメントを入力する

- 入力したコメントは、コメント入力欄からフォーカスを外すと確定されます。

5)　プロパティペインの [プロパティの編集] をクリックする

- プロパティペインの編集がロックされます。

- 入力したコメントは、プロパティペインのロックを解除し、コメント入力欄をクリックすると編集できます。

アセットの表示色の変更

サムネイルペインのアセットの表示色を変更します。
ここでは、アセットの表示色を変更する方法を説明します。
- プロジェクトは、アセットと同様に表示色を変更できます。

- Mync でアセットに設定した表示色は、EDIUS でクリップとして使用する場合にそのまま活用できます。
- Mync でアセットの表示色を変更すると、EDIUS で作成したすべてのプロジェクトのビンのクリップに反映されます。

ご注意
- EDIUS との連携は、EDIUS に付属の Mync をご使用の場合のみ対応しています。

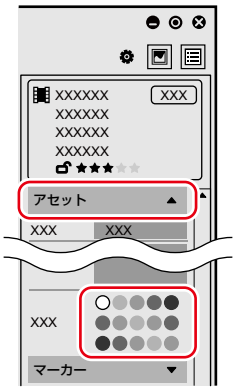
1)　サムネイルペインのアセットを選択する

- 複数のアセットを選択すると、複数のアセットの色を一度に変更できます。

2)　プロパティペインの［プロパティの編集］をクリックする

- ロックが解除され、プロパティペインが編集できるようになります。

3)　プロパティペインの［アセット］をクリックし、［クリップ表示色］で色を選択する



- アセットの色が変更されます。［クリップ表示色］で選択した色に、白い丸印が付きます。

4)　プロパティペインの［プロパティの編集］をクリックする

- プロパティペインの編集がロックされます。

6 章
アセットの整理 / 管理

この章では、アセット / クリップおよびプロジェクトの検索方法や、カタログ / スマートカタログを活用してアセットを管理する方法などについて説明しています。

アセットの検索

キーワードや条件を設定して、Mync で管理しているアセット / クリップを検索できます。
プロジェクトを検索することもできます。

ご注意
- EDIUS との連携は、EDIUS に付属の Mync をご使用の場合のみ対応しています。

絞り込み検索

絞り込み検索によって、より詳細な条件で検索することができます。

アセットの絞り込み検索

ライブラリで管理しているアセットを検索します。

1)　［管理］タブをクリックする

- サイドバーやサムネイルペインの表示が切り替わります。

2)　サイドバーの［ライブラリ］をクリックし、［アセット一覧］をクリックする

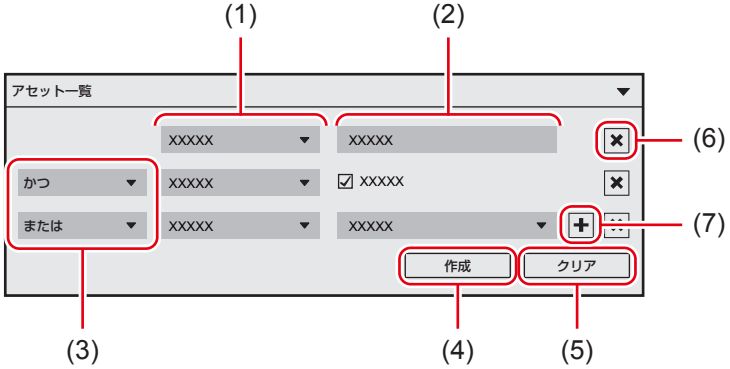
- 検索設定ペインが表示されます。
  “検索設定ペイン”（▶ 50 ページ）
- カタログを選択して［アセット一覧］をクリックすると、選択中のカタログ内での絞り込み検索ができます。

3)　検索条件を設定する

- 検索条件に合致したアセットがサムネイルペインに表示されます。
- 検索内容で文字を入力した場合は、入力後にキーボードの［Enter］を押してください。

- 検索設定ペインを閉じるには、再度［アセット一覧］をクリックします。

検索設定ペイン



(1)	**検索カテゴリ**	クリックすると、検索カテゴリを選択できます。

(2)	**検索内容**	選択した検索カテゴリごとに、検索内容を設定します。
(3)	**[かつ] / [または]**	複数の検索条件の成立条件を設定します。
(4)	**[作成]**	設定した検索条件で、スマートカタログを作成します。 **“検索条件にあうアセットをグループ化（スマートカタログ）”（▶ 54 ページ）**
(5)	**[クリア]**	設定した検索条件を初期化します。
(6)	**[×]**	検索条件を削除します。
(7)	**[+]**	検索条件を追加します。

クリップの絞り込み検索

プロジェクトのビンに登録されているクリップを検索します。

1)　[管理] タブをクリックする

- サイドバーやサムネイルペインの表示が切り替わります。

2)　サイドバーで、検索対象のビンのフォルダーを選択する

3)　[クリップリスト] をクリックする

- 検索設定ペインが表示されます。

4)　検索条件を設定し、[検索] をクリックする

- 検索条件の設定方法については、“アセットの絞り込み検索” を参照してください。
  “アセットの絞り込み検索”（▶ 50 ページ）
- 検索条件に合致したクリップがサムネイルペインに表示されます。
  同時にサイドバーのプロジェクトの [検索] に、検索結果のフォルダーが作成されます。検索結果のフォルダーには検索条件が設定されているため、検索条件に該当する新たなクリップがビンに登録されると、自動的に検索結果のフォルダーに登録されます。

- 検索結果のフォルダーの検索条件は編集できます。検索結果のフォルダーを選び、検索設定ペインで検索条件を編集して [更新] をクリックします。
- [検索] のフォルダーは、並び順や階層を変更できます。
  移動したいフォルダーを移動先にドラッグ & ドロップします。
- フォルダーを削除するには、削除したいフォルダーを右クリックして [×削除] をクリックし、[OK] をクリックします。
- フォルダー名を変更するには、フォルダーを選択し、フォルダー名を再度クリックします。
- 検索設定ペインを閉じるには、再度 [クリップリスト] をクリックします。

プロジェクトの検索

サイドバーの [プロジェクト] で管理しているプロジェクトを、プロジェクト名を入力して検索します。

1)　[管理] タブをクリックする

- サイドバーやサムネイルペインの表示が切り替わります。

2)　サイドバーのプロジェクト検索バーにキーワードを入力する

- プロジェクト名が合致したプロジェクトがサイドバーの［プロジェクト］のツリーに表示されます。

- サイドバーの［プロジェクト］を非表示に設定している場合、サイドバーにプロジェクト検索バーは表示されません。

アセットの整理（カタログ / スマートカタログ）

ライブラリに登録されているアセットを整理するツールとして、カタログ / スマートカタログを用意しています。
カタログ / スマートカタログは、EDIUS の［Mync］ウィンドウで Mync と同じように確認できます。

ご注意

- EDIUS との連携は、EDIUS に付属の Mync をご使用の場合のみ対応しています。

■ カタログとは

ライブラリに登録されているアセットをドラッグ & ドロップし、お好みのアセットを自由に収集できます。
“アセットのグループ分け（カタログ）”（▶ 53 ページ）

■ スマートカタログとは

特定の条件に合致したアセットを、自動的に検索して収集できます。
条件は、スマートカタログごとに、［メーカー名］、［カメラ名］、［クリエーター］、［タグ］、［評価］などの複数の条件を組み合わせて設定できます。
ライブラリの更新がリアルタイムに反映されるので、いつでも最新の検索結果を確認できます。
“検索条件にあうアセットをグループ化（スマートカタログ）”（▶ 54 ページ）

アセットのグループ分け（カタログ）

カタログ機能を使用すると、登録されているアセットを自由にグループ分けして、整理できます。
また、EDIUS に付属の Mync をご使用の場合、グループ分けしたカタログは EDIUS の［Mync］ウィンドウで Mync と同じように確認できます。
“EDIUS との連携”（▶ 63 ページ）

カタログの作成

カタログを新規作成します。
カタログは、選択した項目の下の階層に作成されます。
ここでは、［ライブラリ］の下の階層にカタログを作成する方法を説明します。

1)　［管理］タブをクリックする

- サイドバーやサムネイルペインの表示が切り替わります。

2)　サイドバーの［ライブラリ］を右クリックし、［+ 追加］をクリックする

- ［新しいカタログ］ダイアログが表示されます。

3)　フォルダー名を入力し、［OK］をクリックする

- サイドバーの［ライブラリ］の下の階層に、新しいカタログが作成されます。

- 作成したカタログを右クリックしても、新しいカタログを作成できます。新しいカタログは、元のカタログの下の階層に作成されます。
- サイドバーのカタログは、並び順や階層を変更できます。
  移動したいカタログを移動先にドラッグ & ドロップします。
- カタログを削除する場合は、削除したいカタログを右クリックして［×削除］をクリックし、［OK］をクリックします。
- カタログ名を変更するには、カタログを選択し、カタログ名を再度クリックします。

カタログにアセットを登録

作成したカタログにアセットを登録します。

1)　カタログに、サムネイルペインのアセットをドラッグ & ドロップする

- アセットがカタログに登録されます。

- 複数のアセットを選択してドラッグ & ドロップすると、複数のアセットを一度に登録できます。

検索条件にあうアセットをグループ化（スマートカタログ）

スマートカタログは、検索条件によって絞り込まれたアセットをグルーピングできる機能です。検索条件は複数組み合わせることができ、細かなグルーピングも可能です。ライブラリに登録されているすべてのアセットを対象として常に検索しているので、検索条件に該当する新たなアセットが登録されると、自動的にスマートカタログに登録されます。

また、EDIUS に付属の Mync をご使用の場合、グループ分けしたスマートカタログは EDIUS の［Mync］ウィンドウで Mync と同じように確認できます。

“EDIUS との連携”（▶ 63 ページ）

スマートカタログの作成

絞り込み検索で抽出したアセットで、スマートカタログを作成します。

1)　“アセットの絞り込み検索”の手順 1) ～ 3) の操作を行う

- **“アセットの絞り込み検索”（▶ 50 ページ）**
- 検索条件に合致したアセットがサムネイルペインに表示されます。

2)　［作成］をクリックする

- ［スマートカタログに登録］ダイアログが表示されます。

3)　スマートカタログ名を入力し、［OK］をクリックする

- サイドバーの［スマートカタログ］に、新しいスマートカタログが作成されます。

- サイドバーのスマートカタログは、並び順や階層を変更できます。
  移動したいスマートカタログを移動先にドラッグ & ドロップします。
- スマートカタログを削除するには、削除したいスマートカタログを右クリックして［×削除］をクリックし、［OK］をクリックします。
- スマートカタログ名を変更するには、スマートカタログを選択し、スマートカタログ名を再度クリックします。

スマートカタログの検索条件を編集

作成したスマートカタログの検索条件を編集します。

1)　サイドバーのスマートカタログを選択し、［アセット一覧］をクリックする

- 検索設定ペインが表示されます。

2)　検索条件を編集する

- **“アセットの絞り込み検索”（▶ 50 ページ）**

3)　［更新］をクリックする

- スマートカタログの検索条件が更新されます。
- ［作成］をクリックすると、現在の絞り込み検索の検索条件が設定された新しいスマートカタログを作成できます。新しいスマートカタログは、元のスマートカタログの下の階層に作成されます。

アセットの活用

動画の素材やアセット / クリップから簡単な操作で静止画を書き出したり、アセット / クリップのファイル形式を変換したりできます。

ご注意

- EDIUS との連携は、EDIUS に付属の Mync をご使用の場合のみ対応しています。

静止画の書き出し

動画の素材やアセット / クリップの任意の位置で、素材の解像度を保ったまま静止画を書き出します。
ここでは、アセットから静止画を書き出す方法を説明します。

- あらかじめ、プレビューペインを表示しておいてください。
  “プレビューペインの操作”（▶ 40 ページ）

1)　サムネイルペインのアセットを選択する

- プレビューペインにプレビュー画像が表示されます。

2)　プレビューペインで、静止画として書き出すフレームを表示する

- 静止画として書き出すフレームの位置にスライダーを移動します。
- フレームを表示するときは、キーボードショートカットを使用すると効率的に操作できます。
  “プレビュー”（▶ 69 ページ）

3)　プレビューペインの［スナップショット］をクリックする

- 静止画が［ライブラリ］に登録されます。

その他の方法

- 静止画に保存 :**[Ctrl] + [T]**

- 静止画書き出し時の設定は、［設定］ダイアログの［取り込み / 変換］→［スナップショット］で変更できます。
- 静止画ファイルは、［設定］ダイアログの［取り込み / 変換］→［スナップショット］→［保存先］で設定したフォルダー内の日付フォルダーに保存されます。
  ファイル名は、「動画のアセット名 [タイムコード]」となります。例えば、アセット名「abc」の 00:00:01;00 のフレームを jpg 形式で書き出した場合のファイル名は、「abc [00.00.01,00].jpg」となります。

ファイルの変換

アセット / クリップのファイル形式を変換して新しいファイルとして保存します。
ここでは、アセットのファイルを変換する方法を説明します。

- あらかじめ、ファイルを変換するための基本的な変換プリセットが登録されています。お好みの設定の変換プリセットを登録して使用することもできます。
  “変換プリセットの登録”（▶ 57 ページ）
- ファイル変換できるアセット / クリップは次のとおりです。
  – 動画（シーケンスクリップ、タイムラインシーケンスクリップを含む）

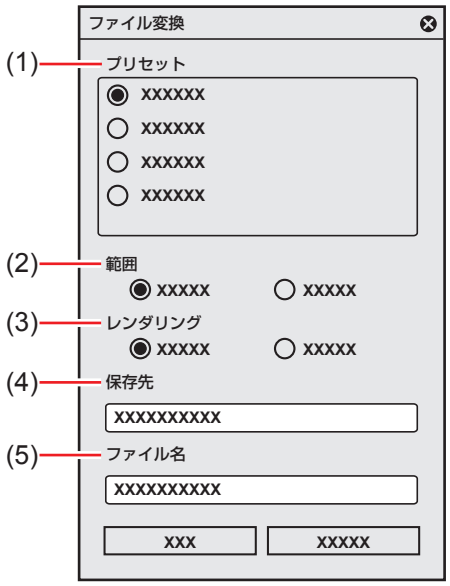
1)　サムネイルペインのアセットを右クリックし、［ファイル変換］をクリックする

- ［ファイル変換］ダイアログが表示されます。
  “［ファイル変換］ダイアログ”（▶ 57 ページ）
- 複数のアセットを選択して右クリックし、［ファイル変換］をクリックすると、複数のファイルを同じ条件で一度に変換できます。

2)　各項目を設定し、[OK] をクリックする

- レンダリングジョブがレンダーサービスに登録されます。
- 登録されたレンダリングジョブは、優先順位にしたがって、バックグラウンドで順番に処理されます。レンダリング処理の進行状況は、GV Job Monitor で確認できます。
  “GV Job Monitor”（▶ 59 ページ）
- 変換後のファイルは、[ファイル変換] ダイアログで指定した保存先に、指定した名前で保存されます。複数のアセットを一度に変換した場合は、元のアセットと同じ名前で保存されます。
- 変換後のファイルは [ファイル変換] のタグが付加され、[ライブラリ] に登録されます。

[ファイル変換] ダイアログ



(1)	[プリセット]	使用する変換プリセットを選択します。 **“変換プリセットの登録”（▶ 57 ページ）**
(2)	[範囲]	ファイル変換するアセットの範囲を選択します。
(3)	[レンダリング]	使用中の PC でレンダリングするか、外部レンダーエンジンを使用してレンダリングするかを選択します。 • 外部レンダリングは、Chorus Hub システムで外部レンダーエンジンを運用している場合のみ有効です。
(4)	[保存先]	変換後のファイルの保存先を入力します。
(5)	[ファイル名]	変換後のファイルの名前を入力します。 • 複数のアセットを選択している場合、この項目は表示されません。

変換プリセットの登録

お好みの設定の変換プリセットを登録して利用できます。
変換プリセットは、EDIUS から書き出したエクスポータープリセットを利用します。登録した変換プリセットは、[ファイル変換] ダイアログで選択できます。
エクスポータープリセットの登録方法を説明します。

- あらかじめ、登録するエクスポータープリセットを準備しておく必要があります。
  EDIUS からエクスポータープリセットを書き出す方法については、EDIUS のマニュアルを参照してください。

1)　メニューバーの [設定] をクリックし、[取り込み / 変換] をクリックする

- [取り込み / 変換] ダイアログが表示されます。

2)　[変換プリセット] の [+ 選択] をクリックする

- [開く] ダイアログが表示されます。

3)　登録するエクスポータープリセットを選択し、[開く] をクリックする

- [+ 選択] の右側に、選択したエクスポータープリセットの説明が表示されます。

- プリセット名と拡張子が自動的に表示されます。プリセット名と拡張子は、編集できます。

4)　プリセット名と拡張子を入力し、［追加］をクリックする

- ［変換プリセット］のリストに、追加した変換プリセットが表示されます。

- ［変換プリセット］のリストで、登録した変換プリセットの［削除］をクリックすると、登録を解除できます。

7 章
GV Job Monitor

この章では、Mync の［ジョブモニター］タブで GV Job Monitor を確認する方法について説明しています。
EDIUS と同様に、Mync でも GV Job Monitor を確認できます。
GV Job Monitor では、レンダリング処理の進行状況や状態を確認したり、レンダリング処理をキャンセルしたりすることができます。
GV Job Monitor の操作について、詳しくは EDIUS のマニュアルを参照してください。

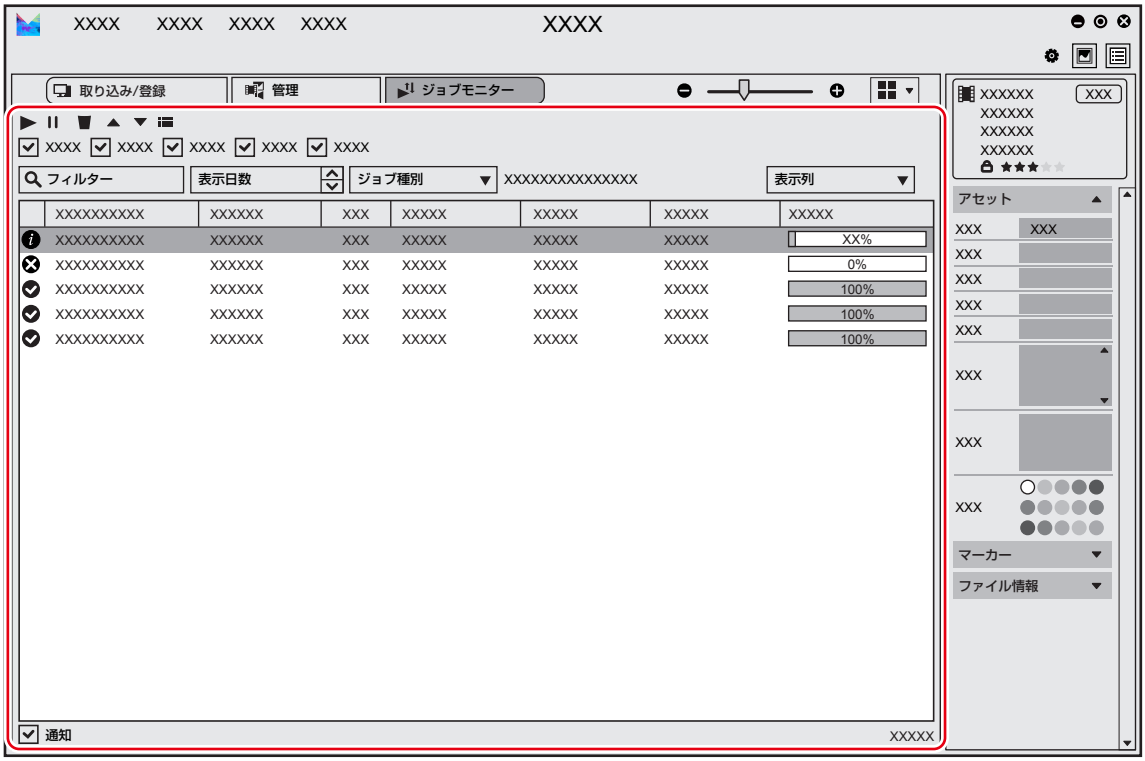
GV Job Monitor

GV Job Monitor は、［ジョブモニター］タブ、または独立した［GV Job Monitor］アプリケーションの 2 つの表示方法があります。
ここでは、［ジョブモニター］タブの表示方法を説明します。
- ［GV Job Monitor］アプリケーションの表示 / 非表示については、EDIUS のマニュアルを参照してください。

［ジョブモニター］タブの表示

1)　［ジョブモニター］タブをクリックする

- サイドバーとサムネイルペインのエリアに、GV Job Monitor が表示されます。



- ［ジョブモニター］タブの GV Job Monitor には［この PC からのジョブ］の項目が表示されます。［この PC からのジョブ］にチェックを入れると、使用中の PC で実行されたジョブを表示します。

8 章
オンライン共有

この章では、YouTube、FTP サーバー、および Amazon S3 への素材やアセット / クリップのアップロード方法などを説明しています。
Amazon S3 のサービスを使用するには、オプションライセンスが必要です。

アセットをオンラインで共有

YouTube、FTP サーバー、および Amazon S3 に、素材やアセット / クリップをアップロードできます。
- Amazon S3 のサービスを使用するには、オプションライセンスが必要です。

- アップロード先によって、アップロードできるファイルの種類が異なります。
  - YouTube : 動画
  - FTP : 動画、静止画、オーディオ
  - Amazon S3 : 動画、静止画、オーディオ

アカウントの登録

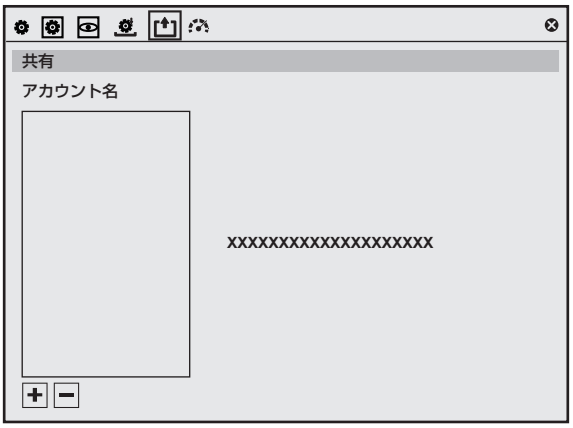
アップロードする前に、アカウントを登録します。

例：

YouTube のアカウントを登録する場合

1)　メニューバーの［設定］をクリックし、［共有］をクリックする

- ［共有］ダイアログが表示されます。



2)　［+］をクリックし、［YouTube Uploader］をクリックする

- 画面にしたがって設定してください。設定が完了すると、［共有］ダイアログの［アカウント名］に［YouTube Uploader］が表示されます。
  ［共有］ダイアログの右上にある［×］をクリックし、［共有］ダイアログを閉じます。

ファイルをアップロード

Mync から簡単な操作でファイルをアップロードできます。
ここでは、YouTube にファイルをアップロードする方法を説明します。

YouTube にファイルをアップロード

YouTube にファイルをアップロードします。
ここでは、アセットをアップロードする方法を説明します。
- あらかじめ、［共有］ダイアログでアカウントの登録が必要です。
  “アカウントの登録”（▶ 62 ページ）

1)　サムネイルペインのアセットを右クリックし、［アップロード］をクリックする

- YouTube Uploader が起動します。
- 複数のアカウントを設定している場合は、アップロードに使用するアカウントを選択します。

2)　［タイトル］などの項目を設定し、［アップロード］をクリックする

- アップロード実行中を表示するダイアログが表示され、アップロードの状況を表示します。

9 章
EDIUS との連携

この章では、EDIUS との連携について説明しています。

Mync から EDIUS を利用

Mync から、ライブラリで管理しているアセットを EDIUS のビンに登録したり、EDIUS のプロジェクトを新しく作成したりできます。既存のプロジェクトを EDIUS で開くこともできます。

- Mync でアセットに設定した素材設定情報（In 点 /Out 点、マーカー、アセットの表示色など）は、そのまま EDIUS で活用できます。
- Mync で元のアセットの表示色を変更したり、マーカーを追加したりすると、すべてのプロジェクトのビンのクリップにもその変更内容が反映されます。
  ただし、EDIUS のビンでクリップのプロパティを編集しても、Mync で管理しているアセットには変更内容は反映されません。
- EDIUS の操作について、詳しくは EDIUS のマニュアルを参照してください。

ご注意

- EDIUS との連携は、EDIUS に付属の Mync をご使用の場合のみ対応しています。

アセットをビンに登録

Mync のアセットを、EDIUS のビンの指定したフォルダーにクリップとして登録します。

- この機能は、EDIUS を起動しているときのみ使用できます。

1)　EDIUS を起動し、プロジェクトを作成する

2)　ビンウィンドウを表示し、フォルダービューのフォルダーを選択する

- アセットを登録するフォルダーを選択します。

3)　Mync で［管理］タブをクリックする

- サイドバーやサムネイルペインの表示が切り替わります。

4)　サイドバーの［ライブラリ］をクリックする

- Mync に登録されているすべてのアセットが、サムネイルペインに表示されます。
- カタログ / スマートカタログで管理しているアセットをビンに登録する場合は、目的のカタログ / スマートカタログを選択してください。

5)　アセットを右クリックし、［EDIUS ビンへ追加］をクリックする

- Mync のアセットが、ビンの選択したフォルダーにクリップとして登録されます。

- ［プロジェクト］で管理している各プロジェクトのビンのクリップも、アセットと同様に現在のプロジェクトの選択したビンに登録できます。
- サムネイルペインで選択したアセットは、EDIUS のプレーヤーに表示できます。サムネイルペインのアセットを右クリックし、［プレーヤーで表示］をクリックします。

EDIUS のプロジェクトの作成

ライブラリでアセットを選択し、EDIUS で編集を開始できます。EDIUS では、選択したアセットのファイルフォーマットに合わせたプロジェクトが作成されます。

- この機能は、EDIUS を起動しているときは使用できません。

1)　Mync で［管理］タブをクリックする

- サイドバーやサムネイルペインの表示が切り替わります。

2)　サイドバーの［ライブラリ］をクリックする

- Mync に登録されているすべてのアセットが、サムネイルペインに表示されます。

- カタログ / スマートカタログで管理しているアセットからプロジェクトを作成する場合は、目的のカタログ / スマートカタログを選択してください。

3)　アセットを右クリックし、[EDIUS で編集] をクリックする

- ［EDIUS プロジェクトを作成］ダイアログが表示されます。

4)　プロジェクト名を入力し、[OK] をクリックする

- EDIUS が起動し、アセットのファイルフォーマットに合わせて作成されたプロジェクトが開きます。
- 選択したアセットは、プロジェクトのビンに登録されます。

EDIUS のプロジェクトを開く

Mync で選択したプロジェクトを EDIUS で開きます。

- この機能は、EDIUS を起動しているときは使用できません。

1)　Mync で [管理] タブをクリックする

- サイドバーやサムネイルペインの表示が切り替わります。

2)　サイドバーの [プロジェクト] をクリックする

- EDIUS のプロジェクトがサムネイルペインに表示されます。

3)　サムネイルペインのプロジェクトを右クリックし、[EDIUS で開く] をクリックする

- EDIUS が起動し、選択したプロジェクトが開きます。

- Mync で管理しているプロジェクトは、次の操作で削除できます。
  - サイドバーの［プロジェクト］をクリックし、サムネイルペインで削除したいプロジェクトを右クリックして［ライブラリから削除］をクリックします。
  - サイドバーで削除したいプロジェクトのフォルダーを右クリックして［×削除］をクリックし、［OK］をクリックします。

EDIUS で［Mync］ウィンドウからアセットを利用

Mync のライブラリで管理しているアセットを EDIUS で利用できます。
EDIUS の[Mync]ウィンドウには、Mync の[管理]タブの内容がそのまま表示されます。[Mync]ウィンドウと Mync の[管理]タブの内容は、常に同期されています。
［Mync］ウィンドウでは、アセットやカタログ / スマートカタログを Mync で利用しているときと同じように確認でき、アセットをビンに登録したり、ドラッグ&ドロップで直接タイムラインに配置したりできます。

- EDIUS の［Mync］ウィンドウと Mync の［管理］タブの機能は、一部を除いて同じです。［Mync］ウィンドウで対応していない機能は次のとおりです。
  - プレビューペインの表示
  - サムネイルペインの表示形式の選択
  - アセット / クリップなどを右クリックしたときに表示される一部のメニュー項目
- Mync でアセットに設定した素材設定情報（In 点 /Out 点、マーカー、アセットの表示色など）は、そのまま EDIUS で活用できます。
- Mync で元のアセットの表示色を変更したり、マーカーを追加したりすると、すべてのプロジェクトのビンのクリップにもその変更内容が反映されます。
  ただし、EDIUS のビンでクリップのプロパティを編集しても、Mync で管理しているアセットには変更内容は反映されません。
- EDIUS の操作について、詳しくは EDIUS のマニュアルを参照してください。

ご注意

- EDIUS との連携は、EDIUS に付属の Mync をご使用の場合のみ対応しています。

Mync のアセットをビンに登録

［Mync］ウィンドウのアセットを、EDIUS のビンの指定したフォルダーにクリップとして登録します。

1)　EDIUS を起動し、プロジェクトを作成する

2)　ビンウィンドウを表示し、フォルダービューのフォルダーを選択する

- アセットを登録するフォルダーを選択します。

3)　［Mync］ウィンドウを表示し、サイドバーの［ライブラリ］をクリックする

- Mync に登録されているすべてのアセットが、［Mync］ウィンドウのサムネイルペインに表示されます。
- カタログ / スマートカタログで管理しているアセットをビンに登録する場合は、目的のカタログ / スマートカタログを選択してください。

4)　アセットを右クリックし、［EDIUS ビンへ追加］をクリックする

- Mync のアセットが、ビンの選択したフォルダーにクリップとして登録されます。

- ［プロジェクト］で管理している各プロジェクトのビンのクリップも、アセットと同様に現在のプロジェクトの選択したビンに登録できます。
- サムネイルペインで選択したアセットは、EDIUS のプレーヤーに表示できます。サムネイルペインのアセットを右クリックし、［プレーヤーで表示］をクリックします。

Mync のアセットを直接タイムラインに配置

［Mync］ウィンドウのアセットを、EDIUS のタイムラインに直接配置します。

1)　EDIUS を起動し、プロジェクトを作成する

2)　［Mync］ウィンドウを表示し、サイドバーの［ライブラリ］をクリックする

- Mync に登録されているすべてのアセットが、［Mync］ウィンドウのサムネイルペインに表示されます。
- カタログ / スマートカタログで管理しているアセットをタイムラインに配置する場合は、目的のカタログ / スマートカタログを選択してください。

3)　アセットをドラッグ & ドロップでタイムラインに配置する

- アセットをドロップした位置に、任意のトラックにチャンネルを振り分けてクリップが配置されます。

- ［プロジェクト］で管理している各プロジェクトのビンのクリップも、アセットと同様に現在のプロジェクトのタイムラインに配置できます。

10 章
付録

この章では、Mync のキーボードショートカットや Chorus Hub との連携について説明しています。

Mync のキーボードショートカット

■ メニューバー

動作	ショートカット
［終了］	[Alt] + [F4]
［ゼブラ］	[Ctrl] + [B]
［オーディオレベルメーター］	[Ctrl] + [G]
［クローズド キャプション］（［表示］）	[Ctrl] + [W]
［プレビュー］	[Alt] + [P]
［プロパティ］	[Alt] + [R] [Alt] + [Enter]
［ヘルプ］	[F1]

■ サムネイル

動作	ショートカット
［プレビュー］	[Enter]
［アップロード］	[Ctrl] + [U]
［エクスプローラーで開く］	[Ctrl] + [E]

■ ツールバー

動作	ショートカット
［設定］	[Alt] + [G]

■ 切り替えタブ

動作	ショートカット
［サムネイル］	[Alt] + [3]
［詳細］	[Alt] + [4]
拡大	[Ctrl] + [+]
縮小	[Ctrl] + [–]

■ プレビュー

動作	ショートカット
［再生］ / ［停止］	[Space] [再生 / 一時停止]
［次のフレーム］	[Ctrl] + [→]
［前のフレーム］	[Ctrl] + [←]
10 フレーム次に移動	[Shift] + [Ctrl] + [→]
10 フレーム前に移動	[Shift] + [Ctrl] + [←]
［ミュート］	[Ctrl] + [M]
ボリュームアップ	[Shift] + [+]
ボリュームダウン	[Shift] + [–]
［マーカー］	[V]
In 点の追加	[I]
Out 点の追加	[O]
静止画に保存	[Ctrl] + [T]
オーディオモニターチャンネル（1ch）	[Shift] + [Ctrl] + [1]
オーディオモニターチャンネル（2ch）	[Shift] + [Ctrl] + [2]
オーディオモニターチャンネル（3ch）	[Shift] + [Ctrl] + [3]
オーディオモニターチャンネル（4ch）	[Shift] + [Ctrl] + [4]
オーディオモニターチャンネル（5ch）	[Shift] + [Ctrl] + [5]

動作	ショートカット
オーディオモニターチャンネル（6ch）	[Shift] + [Ctrl] + [6]
オーディオモニターチャンネル（7ch）	[Shift] + [Ctrl] + [7]
オーディオモニターチャンネル（8ch）	[Shift] + [Ctrl] + [8]
オーディオモニターチャンネル（全チャンネル）	[Shift] + [Ctrl] + [9]

■ フルスクリーン

動作	ショートカット
戻る	[Esc]
次のアセットにフォーカスを移動	[→]
前のアセットにフォーカスを移動	[←]
先頭のアセットにフォーカスを移動	[Home]
最後のアセットにフォーカスを移動	[End]

■ その他

動作	ショートカット
［テーマ］	[Shift] + [Ctrl] + [T]

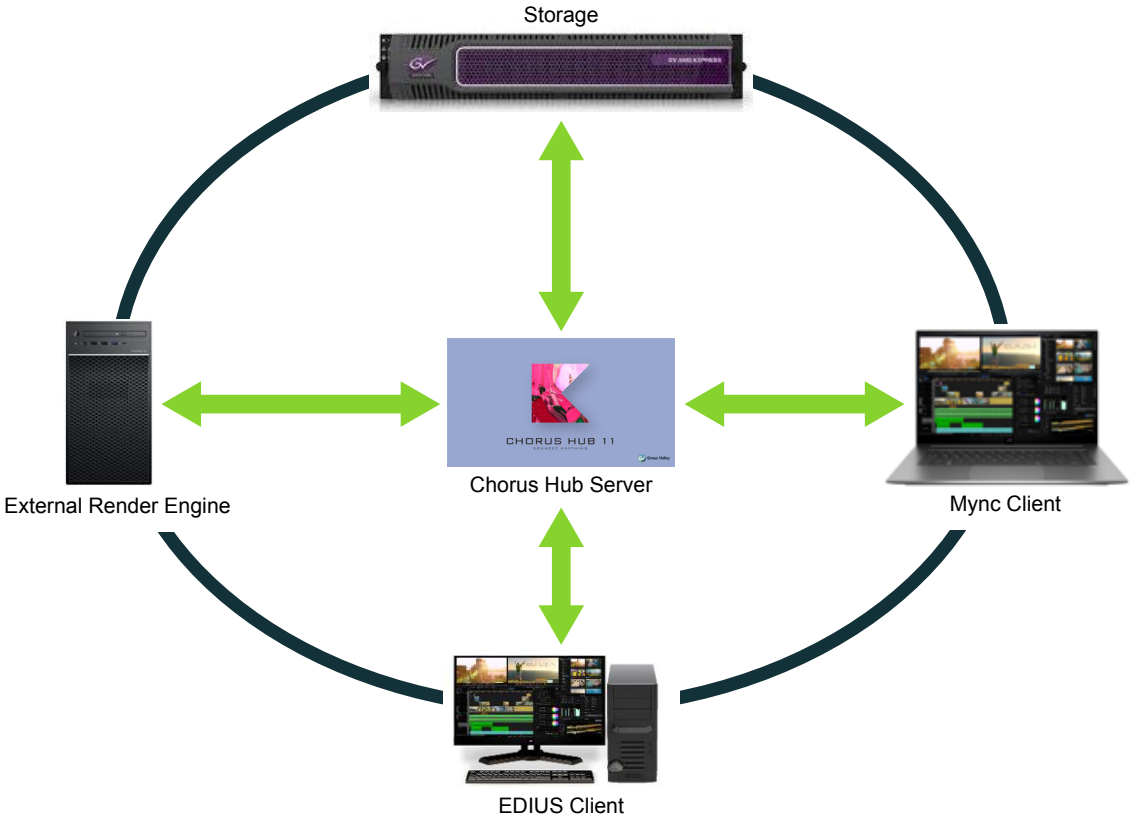
Chorus Hub との連携

Chorus Hub サーバーを中心に EDIUS/Mync を含むすべてのアプリケーションをつなぎ、連携することで、高速かつ効率的な編集環境を構築できます。

概要

Chorus Hub サーバーを中心に、複数の EDIUS/Mync クライアントをつなげて実現するグループクリエイティブソリューション。各クライアント端末で行われた素材設定や映像編集データなどをグループ全員と共有し、効率的な作業を行うことができます。

全体の構成としては、データベースを集中管理する「Chorus Hub サーバー」、ソリューション全体のライセンスを管理する「フローティングライセンスサーバー」、そして、複数の EDIUS/Mync クライアントで構築されます。また、エンコードやレンダリングなどの専用エンジンとして、別途、外部レンダリング端末を追加することも可能です。



Chorus Hub でできること

コンテンツシェアリング

Chorus Hub を通じて、Mync 11 で設定したさまざまな素材設定情報 (In 点 /Out 点やマーカー、アセットの表示色など)、および Mync 11 で管理している EDIUS 11 のプロジェクトやシーケンスを各クライアントと共有できます。

また、EDIUS で編集を行う際、EDIUS 11 に新設された [Mync] ウィンドウによって、これらの共有された情報をダイレクトかつシームレスに活用できます。

外部レンダリング

外部レンダリング端末を接続すると、EDIUS 11 でのタイムラインのファイル出力や、Mync 11 でのアセットのファイル変換を外部で行えるようになり、クライアント端末の負担を大幅に低減できます。

Mync 11 Topic Library
October 11, 2023
Copyright © 2023 Grass Valley. All rights reserved.